

消防年報

平成16年(2004)版



出雲大社(いずもおおやしろ)

出雲大社は縁結びの神様として親しまれている大国主神を祀る日本でも有効の神社です。

松並木の参道を通り、銅鳥居をくぐると正面に見えるのが拜殿、拜殿の奥が本殿で、日本で最も古い神社様式である大社造りで、高さが24mあり国宝に指定されています。旧暦10月を出雲地方では「神在月」と言い、全国の神々が大社へ集まり神儀すると言われています。また、神楽殿の注連縄は長さ13m、重さ5tで日本一の大きさといわれています。

(旧大社町)

●表紙説明

＝7地域を代表する景観＝

出雲ドーム

出雲ドームは平成4年に完成した高さ48.9m、直径143mの日本最大級のドーム型木造建築物で、屋根はテフロン加工したガラス繊維製の屋根を採用し照明が不要となっており、内部には人工芝が敷かれています。全天候型スポーツ・レクリエーション施設としてスポーツ大会をはじめ、各種イベント、展覧会、式典等に広く利用され、10月には大相撲出雲場所も開催されています。

(旧出雲市)

鰐淵寺(かくえんじ)

推古2年(594)に天皇の眼病平癒を祈願して建立され、近辺随一といわれる見事な紅葉を誇る雲境に位置する天台宗の古刹で旅伏山の懐深くに根本堂、仁王門等が所在し、浮浪の滝の落口の岩窟にしつらえられた蔵王堂など見所にあふれ、重要文化財の銅造聖観世音菩薩立像をはじめ文化財の宝庫でもある鰐淵寺。弁慶が修行をしたところとも言われ、毎年10月には「弁慶祭り」がおこなわれ、紅葉のシーズンに開催される「紅葉祭り」は大勢の人でにぎわいます。

(旧平田市)

神事華(じんじばな)

毎年10月18日と19日に行われる佐志武神社(差海)の例大祭に奉納される「神事華」は、金・銀・紺など色鮮やかに飾られた直径約5m高さ約7mの大きな花笠です。18日は、地区内の男衆が華を担いで練り歩き、19日夕方には威勢よく倒されます。この華は無病息災、五穀豊穡にご利益があると言われ、参拝者は競って持ち帰ります。

(旧湖陵町)

道の駅・風力発電施設

出雲市の西部に位置する多伎町は、風光明媚で沢山の人が集う「海辺の交流舞台」である北歐風の建物、道の駅「キララ多伎」とともに、近くには良好な海浜空間を活用した地域作りとして、自然の風を利用した地球に優しいエネルギーをもたらす風力発電施設が整備され、この一帯は一大観光スポットとして脚光を浴びています。

(旧多伎町)

須佐神社

須佐神社は、出雲国風土記にも登場する由緒ある古社で、全国に数多くある須佐之男命ゆかりの神社の中で唯一、御魂をお祭りしています。本殿は鳥根県の文化財に指定されており、出雲大社とともに代表的な大社造りの建物です。この神社の特殊神事として8月15日に行われる「切明神事」の念仏踊り(鳥根県無形文化財)は、彩りが鮮やかな神事華と素朴な伝統の踊りでよく知られており、遠来の観客で賑わいます。

(旧佐田町)

荒神谷史跡公園「2000年ハス」

荒神谷史跡公園のハス池では、西日本一の栽培面積を誇る5千株5万本のハスが、例年6月中旬に開花します。見頃は6月下旬頃で、7月中旬頃までの1カ月間鑑賞することができます。

この時期にハスマつりが行われ、ハスの葉に飲み物を注ぎ、茎を通して飲む姿勢が象の鼻に似ていることから呼ばれる「象鼻盆」を楽しむなど、毎年多くの人が訪れます。

(斐川町)

は し が き

この年報は、当消防本部の消防現勢及び消防行政に関する諸般の事項を集録し、その実態を広く紹介するとともに、将来の消防行政の推進に資するため編集したものです。

なお、内容については、主に平成17年4月1日現在をもって収録してあり、一部これによらないものについては、当該各表にそれぞれの年月日を記載しています。又合併初年度であり、データ集計等で読みづらい箇所についてはご了承下さい。

平成17年(2005)8月

出雲市消防本部

合併に伴う消防年報の発刊にあたって

島根県出雲市は、平成17年(2005)3月22日、旧出雲市、旧平田市、旧佐田町、旧多伎町、旧湖陵町及び旧大社町の2市4町が合併し、新「出雲市」として新たな一步を踏み出しました。

「出雲市」は島根県の東部に位置し、北部はリアス式海岸など造形美あふれる島根半島、中央部は斐伊川、神戸川という二大河川により沖積された出雲平野、南部は緑豊かな森林部で構成され、古代より神話の舞台として栄えた地域です。

また、縁結びの神様として全国的に有名な出雲大社をはじめ観光資源にも非常に恵まれた魅力あふれる市です。

近年は、斐伊川、神戸川の平成の大治水事業や国道9号出雲バイパス、山陰高速道等の整備が進められ、21世紀を迎えさらなる発展が期待されています。

この度の合併により地域に所在する3消防本部(旧出雲市外4町広域消防組合、旧平田市消防本部、旧大社町消防本部)が統合され「出雲市消防本部」が誕生し、より強力な消防体制が構築されました。

今日、消防行政を取り巻く社会環境が著しく変化する中、消防本部としましては、真に住民の皆さまと一体になった消防行政を進めるために、消防団、自主防災組織等の関係諸団体と連携を図りつつ、消防活動体制の充実強化に努め、安心安全な防災都市の建設を目指して職員一丸となり、渾身の努力を傾注し前進する所存であります。

この年報は、出雲市の消防現勢及び消防行政に関する諸般の事項を収録し、その実態を広く紹介するとともに、本書が広く各方面の方にご活用いただきたく編集したものです。ご高覧のうえ、本市消防業務のご理解と認識を深めていただく一助になれば幸甚です。

平成17年8月

出雲市消防本部

消防長 大田 茂



出雲市の概要

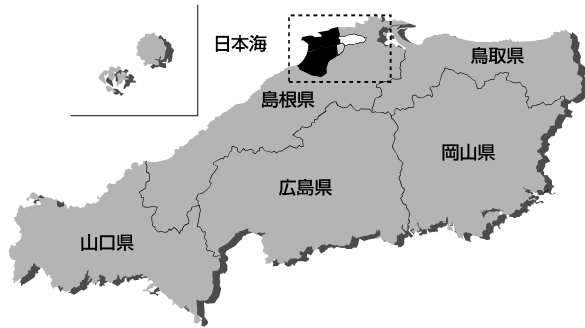
●位置と地勢

「出雲市」は、島根県東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されています。

出雲平野は、中国山地に源を發する斐伊川と神戸川の二大河川により形成された沖積平野で、斐伊川は平野の中央部を東進して宍道湖に注ぎ、神戸川は西進して日本海に注いでいます。

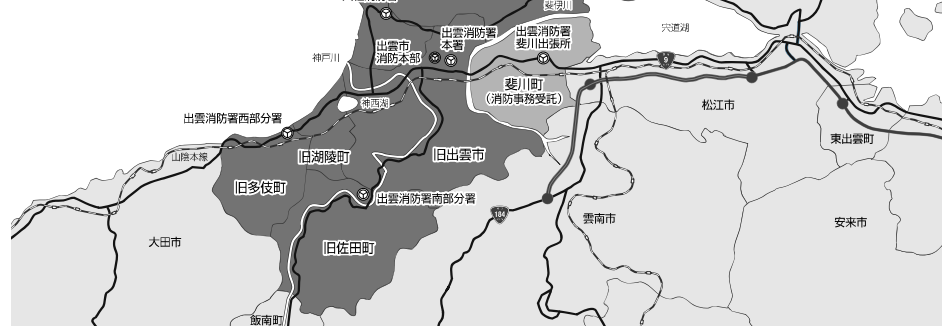
日本海に面する島根半島の北及び西岸はリアス式海岸が展開しており、海、山、平野、川、湖と多彩な地勢を有しています。

●位置図



●管内図

管内は出雲市及び斐川町であり斐川町は受託方式



●面積・人口及び世帯数

区分	面積 (km ²)	全人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数
出雲市	543.4	148,384	71,202	77,182	47,964
斐川町	80.6	28,011	13,616	14,395	7,742
計	624.0	176,395	84,818	91,577	55,706

●消防本部・署の位置庁舎等の現況 (構造・規模)

所属	区分	所在地	庁舎の構造	摘要
出雲消防署	消防本部	出雲市渡橋町 253番地1	敷地面積 5,984.17 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造(一部4階建) 延面積 3,788.13 m ² ○訓練棟 主塔 鉄筋コンクリート造7階建 延面積 455.49 m ² 副塔 鉄骨造3階建 延面積 213.30 m ² 設備棟 鉄筋コンクリート造平屋建 床面積 28.00 m ²	H10.3.20竣工
			敷地面積 993.70 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造2階建 延面積 286.24 m ²	S47.3.31竣工 S58.3.5増築 H3.9.20増築 H5.10.5増築 H15.10.30増築
	斐川出張所	簸川郡斐川町大字 莊原町2172番地	敷地面積 460.24 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造2階建 延面積 262.97 m ² ○車庫(兼倉庫) 木造カラー鉄板瓦葺き平屋建 延面積 36.00 m ²	H7.3.20竣工 H11.10.4増築
			敷地面積 461.00 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造2階建 延面積 261.20 m ²	S47.3.31竣工 H4.10.9増築 H14.10.30増築
平田消防署		出雲市平田町 951番地1	敷地面積 391.50 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造3階建(一部4階建) 延面積 888.75 m ²	S41.1.11竣工
大社消防署		出雲市大社町杵築南 1395番地	敷地面積 230.00 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造4階建 延面積 240.00 m ² ○車庫棟 鉄骨スレート造一部2階建 延面積 331.10 m ²	S40.5.5竣工 H11.10.20竣工

●出雲市外4町広域消防組合の沿革

昭和23年(1948)	3月7日	消防組織法(昭和22年法律第226号)が施行され、自治体消防が発足
昭和23年(1948)	4月26日	出雲市消防本部設置(出雲市今市町743番地2)職員定数4名
昭和25年(1950)	9月1日	常設消防組織となる。(職員新規採用10名、職員定数14名)
昭和30年(1955)	3月22日	簸川郡朝山村、稗原村及び上津村が出雲市に編入合併する。
昭和30年(1955)	5月13日	出雲市消防本部が元出雲市警察署庁舎(新町興正町)へ移転
昭和31年(1956)	4月1日	簸川郡神門村、神西村、長浜村が出雲市に編入合併
昭和33年(1958)	5月1日	出雲市今市町109番地1に出雲市役所庁舎が完成し、新庁舎に消防本部が移転
昭和43年(1968)	12月20日	出雲市消防庁舎(出雲市今市町106番地1市庁舎隣接)新築竣工
昭和46年(1971)	2月4日	消防本部、消防署の義務設置の政令指定について自治省消防庁へ陳情書提出
昭和46年(1971)	3月8日	島根県知事へ、出雲市外4町広域消防組合の設立について申請
昭和46年(1971)	3月15日	島根県知事より、出雲市外4町広域消防組合の設立許可
昭和46年(1971)	6月1日	出雲市外4町広域消防組合準備事務のため事務局設置
昭和46年(1971)	6月1日	自治省告示第110号により、消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令(昭和46年政令第170号)本則に基づき次のとおり指定される。斐川町、佐田町、多伎町、湖陵町
昭和47年(1972)	3月31日	出雲市消防本部発足24年の歴史に幕を閉じる。
昭和47年(1972)	4月1日	出雲市外4町広域消防組合消防本部出雲消防署設置 (出雲市今市町106番地1)職員定数82名
昭和47年(1972)	4月1日	出雲市外4町広域消防組合消防職員採用 出雲市派遣職員46名、組合採用職員36名、計82名
昭和47年(1972)	5月1日	東部分署と西部分署へそれぞれ消防職員11名、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台を配置し消防、救急業務を開始
昭和48年(1973)	5月25日	島根県農業共済組合連合会より、救急自動車(3B型)の寄贈を受け東部分署へ配備
昭和48年(1973)	10月17日	小型動力ポンプ積載車(軽貨物自動車)を佐田出張所へ配備
昭和49年(1974)	5月1日	小型動力ポンプ積載車(普通貨物自動車)を佐田出張所へ更新配備
昭和50年(1975)	2月6日	水槽付消防ポンプ自動車(2t水槽付)を購入本署へ配備
昭和50年(1975)	6月24日	(財)日本消防協会より、消防広報車(広報装置一式配備)の寄贈を受け本署へ配備
昭和50年(1975)	12月1日	陸上自衛隊出雲駐屯地周辺消防施設設置助成事業を受け、消防ポンプ自動車(A-2級・ジープ車)を購入本署へ配備
昭和52年(1977)	3月23日	出雲ライオンズクラブ(会長 奥井誓雄)より、査察車の寄贈を受け予防課へ配備
昭和53年(1978)	3月27日	(社)日本損害保険協会より、水槽付消防ポンプ自動車(1.6t水槽付)の寄贈を受け本署へ配備
昭和53年(1978)	4月27日	小型動力ポンプ積載車(ジープ車)を佐田出張所へ更新配備

昭和53年(1978)	11月27日	島根県農業共済組合連合会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け東部分署へ配備
昭和53年(1978)	12月8日	化学消防ポンプ自動車(3型)を購入本署へ配備
昭和53年(1978)	12月26日	指令車を購入本署へ配備
昭和54年(1979)	2月7日	(社)日本損害保険協会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け西部分署へ配備
昭和54年(1979)	4月1日	職員新規採用4名、職員定数86名
昭和54年(1979)	9月30日	出雲中央ライオンズクラブより、広報車の寄贈を受け本署へ配備
昭和54年(1979)	11月16日	消防防災施設等整備費補助事業により30メートル級はしご付消防ポンプ自動車を購入本署へ配備
昭和56年(1981)	2月6日	(社)日本損害保険協会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け佐田出張所へ配備
昭和56年(1981)	4月6日	救急自動車(2B型)を購入本署へ配備
昭和56年(1981)	11月10日	(財)日本防火協会より、広報車(広報装置・映写装置一式装備)の寄贈を受け本署へ配備
昭和57年(1982)	5月30日	出雲市防火協会より、広報車の寄贈を受け予防課へ配備
昭和57年(1982)	9月10日	陸上自衛隊出雲駐屯地周辺消防施設設置助成事業を受け、水槽付消防ポンプ自動車(A-2級・1.5t水槽付)を購入本署へ配備
昭和57年(1982)	9月20日	(財)日本消防協会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け本署へ配備
昭和58年(1983)	8月8日	消防ポンプ自動車(A-2級)を購入西部分署へ配備
昭和59年(1984)	8月31日	消防ポンプ自動車(A-2級・電動ホースカー装備)を購入本署へ配備
昭和59年(1984)	9月30日	出雲中央ライオンズクラブより、水防防災車の寄贈を受け本署へ配備
昭和59年(1984)	11月30日	島根県農業共済組合連合会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け本署へ配備
昭和60年(1985)	8月8日	(財)日本消防協会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け西部分署へ配備
昭和60年(1985)	11月14日	救助工作車(バスケット・照明塔付)を購入本署へ配備
昭和61年(1986)	10月1日	消防ポンプ自動車(A-2級・ジープ車・ホースカー装備)を購入本署へ配備
昭和61年(1986)	10月1日	大型救急自動車(22人乗)を購入本署へ配備
昭和61年(1986)	10月10日	防災展『防災フェア'86』を開催(出雲地区防火協会と共催)於、デパートパラボ
昭和62年(1987)	5月30日	小型ポンプ積載車(軽キャブバン・4WD)を購入東部分署へ配備
昭和62年(1987)	8月6日	(社)日本損害保険協会より、水槽付消防ポンプ自動車(A-2級・1.5t水槽付)の寄贈を受け本署へ配備
昭和62年(1987)	10月8日	査察車(査察1号車)を購入予防課へ配備
昭和62年(1987)	10月17日	防災講演会[(財)出雲地区防火協会・(社)日本損害保険協会共催]を開催、講師 日本気象協会主任技師 宮 沢 清 治 氏

昭和63年(1988)	1月8日	鳥根県農業共済組合連合会より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け東部分署へ配備
昭和63年(1988)	4月1日	救急自動車(2B型・4WD)を購入佐田出張所へ配備
昭和63年(1988)	10月8日	母と子の防火大会開催(財)出雲地区防火協会・(財)日本防火協会共催]出雲市体育館に幼年消防、婦人防火クラブ員等1,000名参加
昭和63年(1988)	11月16日	消防ポンプ自動車(A-2級・CD-1・4WD・電動ホースカー装備)を購入佐田出張所へ配備
平成元年(1989)	9月27日	広報車(広報2号車)を購入本署へ配備
平成元年(1989)	10月16日	出雲遊技業防犯協力会より、救急自動車(2B型・4WD)の寄贈を受け本署へ配備
平成元年(1989)	12月22日	(株)船場、(株)装備より、救急自動車(2B型)の寄贈を受け本署へ配備
平成2年(1990)	1月20日	陸上自衛隊出雲駐屯地周辺消防施設設置助成事業を受け、水槽付消防ポンプ自動車(A-2級・1.5t水槽付)を購入本署へ配備
平成2年(1990)	4月19日	出雲市今市町代官町火災10周年にあたり、出雲市消防団との合同による大火想定訓練を実施する。
平成2年(1990)	4月26日	小型ポンプ積載車(軽キャブバン・4WD)を購入西部分署へ配備
平成2年(1990)	5月8日	査察車(査察2号車)を購入予防課へ配備
平成2年(1990)	9月19日	(財)日本防火協会より、斐川町商工会婦人防火クラブへ広報車(防火号)の寄贈を受け本署へ配備
平成2年(1990)	11月27日	指令車(指令1号車)を購入本署へ配備
平成3年(1991)	4月1日	鳥根県消防学校へ教官として職員1名を派遣
平成3年(1991)	8月21日	(財)日本消防協会より、救急車(2B型)の寄贈を受け本署へ配備
平成3年(1991)	9月11日	指令車(指令2号車)を購入本署へ配備
平成3年(1991)	10月1日	佐田町黒山山頂に、消防無線中継所を開設
平成4年(1992)	4月1日	職員新規採用9名(職員退職に伴う補充1名を含む)、計94名となる。職員定数112名
平成4年(1992)	6月18日	出雲市外4町広域消防組合発足20周年記念式典挙行
平成5年(1993)	4月1日	職員新規採用13名(職員退職に伴う補充1名を含む)、計106名となる。
平成5年(1993)	4月1日	鳥根県消防学校へ教官として職員1名を派遣
平成5年(1993)	5月31日	消防組合初めての救急救命士1名誕生
平成5年(1993)	12月15日	消防防災施設等整備費補助事業により、化学消防ポンプ自動車を購入本署へ配備
平成6年(1994)	4月1日	職員新規採用8名(職員退職に伴う補充1名を含む)職員定数113名
平成6年(1994)	4月1日	鳥根県防災航空隊へ隊員として職員1名を派遣開始
平成7年(1995)	1月17日	阪神・淡路大震災による火災鎮圧のため、神戸市にタンク車1台、職員5名の応援隊を派遣
平成7年(1995)	1月25日	消防防災施設等整備費補助事業により、消防ポンプ自動車(CD-1型・電動ホースカー装備)を購入本署へ配備

平成7年(1995)	3月11日	陸上自衛隊出雲駐屯地周辺消防施設設置助成事業を受け、水槽付消防ポンプ自動車(I-A型・1.5t水槽付)を購入本署へ配備
平成7年(1995)	3月20日	出雲消防署佐田出張所庁舎竣工
平成7年(1995)	3月21日	救急自動車(2B型・防振ストレッチャー装備)を東部分署へ配備
平成7年(1995)	4月1日	出雲消防署佐田出張所を出雲消防署南部分署に名称変更し、災害出場区域に出雲市乙立町を加え、業務開始
平成7年(1995)	4月1日	定数条例の改正により職員定数119名となる。職員新規採用3名(職員退職に伴う補充2名を含む)、計114名となる。
平成7年(1995)	9月22日	防災2号車を本署へ更新配備
平成7年(1995)	9月25日	査察1号車を消防本部へ更新配備
平成7年(1995)	10月1日	職員新規採用3名、計117名となる。
平成7年(1995)	10月26日	消防防災施設等整備費補助事業により、消防ポンプ自動車(CD-1型・4WD・電動ホースカー装備)を西部分署へ更新配備
平成8年(1996)	1月31日	積載車を出雲消防署南部分署へ増強配備
平成8年(1996)	3月15日	消防防災施設等整備費補助事業により、高規格救急自動車(日産パラメディック)を出雲消防署本署へ配備
平成8年(1996)	4月1日	職員新規採用6名(職員退職に伴う補充4名含む)、計119名となる。
平成8年(1996)	9月21日	『防災フェア'96いざも』開催
平成8年(1996)	12月1日	高規格救急自動車運用開始
平成8年(1996)	12月6日	救急自動車(2B型・9項目対応)を購入南部分署へ配備
平成9年(1997)	9月2日	「出雲消防音楽隊」結成
平成10年(1998)	2月3日	消防防災施設等整備費補助事業により、消防ポンプ自動車(CD-1型・電動ホースカー装備)を購入本署へ配備
平成10年(1998)	3月20日	新庁舎竣工
平成10年(1998)	3月27日	消防緊急通信指令施設II型完工
平成10年(1998)	3月30日	消防用無線通信設備完工
平成10年(1998)	4月1日	(財)日本消防協会より、救急自動車(2B型)1台の寄贈を受け本署へ配備
平成10年(1998)	4月1日	職員新規採用3名(職員退職に伴う補充2名含む)、計120名(条例定数119名・条例定数外1名)となる。うち、当消防組合に初めて女性消防吏員1名採用
平成10年(1998)	4月18日	消防庁舎移転に伴う消防本部、消防署の組織を改める。
平成10年(1998)	4月18日	新庁舎へ移転、業務を開始(出雲市渡橋町253番地1)
平成10年(1998)	4月27日	消防庁舎竣工式が挙行される。
平成10年(1998)	9月24日	(社)日本損害保険協会より、水槽付消防ポンプ自動車(I-A型1.5t水槽付)の寄贈を受け東部分署へ配備

平成11年 (1999)	10月20日	消防防災施設等整備費補助事業により、はしご付消防ポンプ自動車 (30名級) を本署へ更新配備
平成11年 (1999)	12月20日	積載車を出雲消防署東部分署へ更新配備
平成12年 (2000)	4月1日	職員新規採用2名、計122名となる。職員定数121名 (定数外1名)
平成12年 (2000)	4月1日	(財)日本消防協会へ職員1名を研修派遣
平成12年 (2000)	5月21日	防災イベント開催 (於:ピックハート出雲)
平成12年 (2000)	8月24日	消防防災施設等整備費補助事業により消防ポンプ自動車 (A-2級・CD-1・4WD・電動ホースカー装備) を購入南部分署へ更新配備
平成12年 (2000)	9月28日	消防防災施設等整備費補助事業により救助工作車 (II型・4WD) を購入本署へ配備
平成12年 (2000)	12月4日	救急ワークステーション運用開始
平成13年 (2001)	3月27日	(社)日本損害保険協会より、高規格救急自動車 (トヨタハイメディック) 1台の寄贈を受け本署へ配備
平成13年 (2001)	9月20日	マイクロバスを本署へ更新配備
平成14年 (2002)	3月18日	(財)日本消防協会より赤バイ3台の寄贈を受け本署へ配備
平成14年 (2002)	4月1日	(財)日本消防協会へ職員1名を派遣
平成14年 (2002)	7月1日	広報車を本部へ更新配備
平成14年 (2002)	7月24日	第25回全国消防職員意見発表 (国立京都国際会館) へ出場最優秀賞を受賞
平成14年 (2002)	10月18日	出雲市外4町広域消防組合発足30周年記念式典
平成14年 (2002)	11月27日	消防防災施設等整備費補助事業により高規格救急自動車 (トヨタハイメディック) を東部分署へ更新配備
平成14年 (2002)	12月27日	出雲地区合併協議会消防防災専門部会及び分科会設置
平成15年 (2003)	1月22日	防衛施設庁補助事業により水槽付消防ポンプ自動車 (I-A型) を購入本署へ配備
平成15年 (2003)	2月1日	出雲消防イントラネット事業運用開始並びにホームページ開設
平成15年 (2003)	4月1日	出雲消防救急救命センターを設置し消防署の組織を改める。
平成15年 (2003)	7月30日	積載車を出雲消防署西部分署へ更新配備
平成15年 (2003)	11月21日	消防防災施設等整備費補助事業により高規格救急自動車 (トヨタハイメディック) を西部分署へ更新配備
平成16年 (2004)	11月8日	指令1号車を消防本部へ更新配備
平成16年 (2004)	12月1日	消防防災施設等整備費補助事業により高規格救急自動車 (ニッサンパラメディック) を南部分署へ更新配備
平成17年 (2005)	3月21日	2市4町の合併により、出雲市外4町広域消防組合解散となる。

●平田市消防本部の沿革

昭和23年 (1948)	3月7日	消防組織法 (昭和22年法律第226号) が施行され、自治体消防が発足
昭和26年 (1951)	4月1日	平田町、灘分村、国富村、西田村、鰐淵村、久多美村、檜山村、東村の1町7村が合併して平田町となる。
昭和26年 (1951)	11月30日	平田町消防本部設置 (職員定数4名)
昭和27年 (1952)	10月	平田町消防署設置
		平田町初の消防ポンプ自動車を購入配備
昭和29年 (1954)	10月1日	一畑電気鉄道 (株) より水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受け配備
昭和30年 (1955)	1月1日	平田町、北浜村及び佐香村の1町2村が合併して平田市となる。
昭和30年 (1955)	3月	平田市初の消防専用無線電話機を購入、消防署に基地局、消防車に移動局を設置
昭和35年 (1960)	4月1日	伊野村を編入する。
昭和35年 (1960)	9月	消防ポンプ自動車を購入配備
昭和38年 (1963)	11月9日	消防指揮車1台を購入配備
昭和41年 (1966)	4月11日	消防庁舎竣工
昭和41年 (1966)	5月26日	(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け配備
昭和41年 (1966)	11月	水槽付消防ポンプ自動車を購入配備
昭和43年 (1968)	9月	消防ポンプ自動車を購入配備
昭和44年 (1969)	9月1日	救急自動車を購入配備救急業務開始
昭和45年 (1970)	10月1日	指揮連絡車を購入配備
昭和46年 (1971)	6月15日	消防署勤務体制が当直制から交替勤務制となる。 職員数32名 (内兼務職員9名)
昭和52年 (1977)	7月5日	消防ポンプ自動車を購入配備
昭和55年 (1980)	11月	(財)日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け配備
昭和56年 (1981)	4月1日	兼務制度から専任制度となる。職員数27名
昭和56年 (1981)	5月7日	(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け配備
昭和56年 (1981)	5月	平田ライオンズクラブより査察広報車の寄贈を受け配備
昭和57年 (1982)	2月	島根県共済農業協同組合連合会より救急自動車の寄贈を受け配備
昭和58年 (1983)	10月	水槽付消防ポンプ自動車を購入配備
昭和59年 (1984)	10月	消防通信指令装置を購入、通信体制の万全を図る。
昭和61年 (1986)	4月23日	防火広報車を購入配備

平成元年 (1989)	8月30日	第11回島根県総合防災訓練が平田市役所前及び宍道湖公園にて実施され、消防関係者外91機関4,400人が参加した。
平成2年 (1990)	1月	平田ライオンズクラブより査察広報車の寄贈を受け配備
平成2年 (1990)	2月	救急自動車を購入配備
平成2年 (1990)	8月	(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け配備
平成2年 (1990)	10月	資機材搬送車を購入配備
平成4年 (1992)	2月	救助工作車、救助資機材を購入配備
平成4年 (1992)	9月	(財)日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け配備
平成4年 (1992)	12月	職員の定数条例の改正により職員定数36名となる。
平成5年 (1993)	1月	島根県共済農業協同組合連合会より救急自動車の寄贈を受け配備
平成6年 (1994)	4月1日	島根県防災航空隊へ隊員として職員1名を派遣
平成7年 (1995)	1月17日	阪神・淡路大震災により救助工作車1台職員4名の応援隊を派遣 平田市立病院医師、看護師、消防職員3名体制で救急隊を1月間派遣
平成8年 (1996)	6月5日	第18回島根県総合防災訓練、小津町密集地火災消火訓練が河下工業団地及び小津町地内で実施され、消防関係者外112機関 5,300人が参加
平成9年 (1997)	3月	消防用無線中継施設を摺木山に設置
平成9年 (1997)	8月	布勢地区において総合防災訓練を実施
平成9年 (1997)	11月	平田市消防本部初めての救急救命士1名誕生
平成10年 (1998)	4月1日	職員の定数条例の改正により職員定数39名となる。
平成10年 (1998)	11月	高規格救急車、高度救命資機材を購入配備
平成10年 (1998)	12月	消防ポンプ自動車 (C D-1 B型) を購入配備
平成11年 (1999)	4月1日	島根県防災航空隊へ隊員として職員1名を派遣
平成12年 (2000)	2月	島根県共済農業協同組合連合会より救急自動車 (2 B型) の寄贈を受け配備
平成12年 (2000)	3月	資機材搬送車を購入配備
平成12年 (2000)	4月1日	職員の定数条例の改正により職員定数40名となる。
平成12年 (2000)	8月	第52回島根県消防大会、第44回島根県消防操法大会を平田市で開催
平成13年 (2001)	5月	水槽付消防ポンプ自動車 (II型) を購入配備
平成13年 (2001)	10月	非常順次通報装置を購入設置
平成16年 (2004)	8月10日	宝くじ協会より消火通報訓練指導車の寄贈を受け配備

●大社町消防本部の沿革

昭和23年 (1948)	3月7日	消防組織法 (昭和22年法律第226号) が施行され、自治体消防が発足
昭和26年 (1951)	4月1日	大社町、荒木村、遥堪村、日御崎村、鷺鷺村が合併し大社町となる。
昭和27年 (1952)	7月1日	消防団常備制度実施
昭和27年 (1952)	12月15日	消防ポンプ自動車を購入、消防団本部へ配備
昭和30年 (1955)	3月7日	消防ポンプ自動車を購入、消防団本部に配備
昭和37年 (1962)	9月1日	大社町消防本部規則を制定し、大社町消防本部を設置
昭和37年 (1962)	12月1日	大社町消防署を設置
昭和37年 (1962)	12月26日	超短波無線局を開設 (消防署に基地局、消防車に移動局を設置)
昭和39年 (1964)	4月1日	大社町消防本部条例定数が7名 (内兼務職員2名)
昭和39年 (1964)	12月1日	消防本部及び消防署の職員12名をもって新しい消防体制を確立
昭和41年 (1966)	4月1日	大社町消防本部・消防署庁舎新築
昭和42年 (1967)	4月1日	消防職員定数23名 (内兼務職員12名)
昭和42年 (1967)	10月6日	消防ポンプ自動車1台を購入、消防署へ更新配備
昭和43年 (1968)	11月18日	(社)日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受け、消防署へ配備
昭和44年 (1969)	9月1日	救急業務を任意実施で開始
昭和50年 (1975)	11月1日	水槽付消防ポンプ自動車1台を購入、消防署へ配備
昭和51年 (1976)	2月20日	島根県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、消防署へ配備
昭和55年 (1980)	9月30日	消防ポンプ自動車 (B D-1型) を購入、消防署へ配備
昭和55年 (1980)	10月5日	大社ライオンズクラブから指令車の寄贈を受け、消防署へ配備
昭和56年 (1981)	11月9日	(社)日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受け、消防署へ更新配備
昭和57年 (1982)	7月1日	出雲大社教より救急自動車の寄贈を受け、消防署に更新配備
昭和59年 (1984)	5月31日	消防職員定数24名
昭和62年 (1987)	7月1日	(財)日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け、消防署へ配備
昭和63年 (1988)	1月16日	島根県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、消防署へ配備
昭和63年 (1988)	4月14日	(社)日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受け、消防署へ更新配備

平成2年(1990)	8月18日	ショッピングセンター「エル」において第一回ふれあい消防展を開催
平成3年(1991)	2月25日	大社ロータリークラブより指令車の寄贈を受け、消防署へ配備
平成4年(1992)	4月11日	出雲大社教より救急自動車の寄贈を受け、消防署に更新配備
平成4年(1992)	11月1日	大社町消防フェスティバルを開催
平成5年(1993)	10月29日	消防ポンプ自動車(CD-1型)を購入、消防署へ配備
平成7年(1995)	1月17日	阪神・淡路大震災による島根県消火隊として神戸市にタンク車1台、職員3名の応援隊を派遣
平成7年(1995)	3月5日	第1回大社町防災訓練参加(住民参加型訓練)
平成8年(1996)	1月25日	高規格救急自動車(高度救命処置用資器材一式含)を購入、消防署へ配備
平成8年(1996)	3月3日	第2回大社町防災訓練参加(住民参加型訓練)
平成8年(1996)	4月1日	島根県防災航空隊に職員1名派遣
平成8年(1996)	11月7日	大社町消防本部第1号の救急救命士誕生
平成8年(1996)	11月10日	第3回大社町防災訓練参加(住民参加型訓練)
平成9年(1997)	3月19日	陸上自衛隊出雲駐屯地周辺消防施設助成事業により、消防ポンプ自動車(CD-1型)を購入、消防署へ配備
平成11年(1999)	10月22日	(社)日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受け、消防署へ更新配備
平成12年(2000)	12月19日	救助工作車(Ⅱ型、救助資機材含)を購入消防署へ配備
平成13年(2001)	3月5日	(財)日本消防協会より、指令車の寄贈を受け消防署へ配備
平成13年(2001)	8月9日	出雲大社教より高規格救急自動車(高度救命処置用資器材一式含)の寄贈を受け、消防署に更新配備
平成15年(2003)	11月2日	第4回大社町防災訓練参加(住民参加型訓練)

●出雲市消防本部の沿革

平成17年(2005)3月22日

出雲市、平田市、佐田町、多伎町、湖陵町及び大社町の合併により、出雲市外4町広域消防組合、平田市消防本部及び大社町消防本部が統合され出雲市消防本部が発足する。

条例定数、190名、1本部3署2分署1出張所とする。
斐川町の消防事務については受託方式とする。

●新消防本部・署配置図

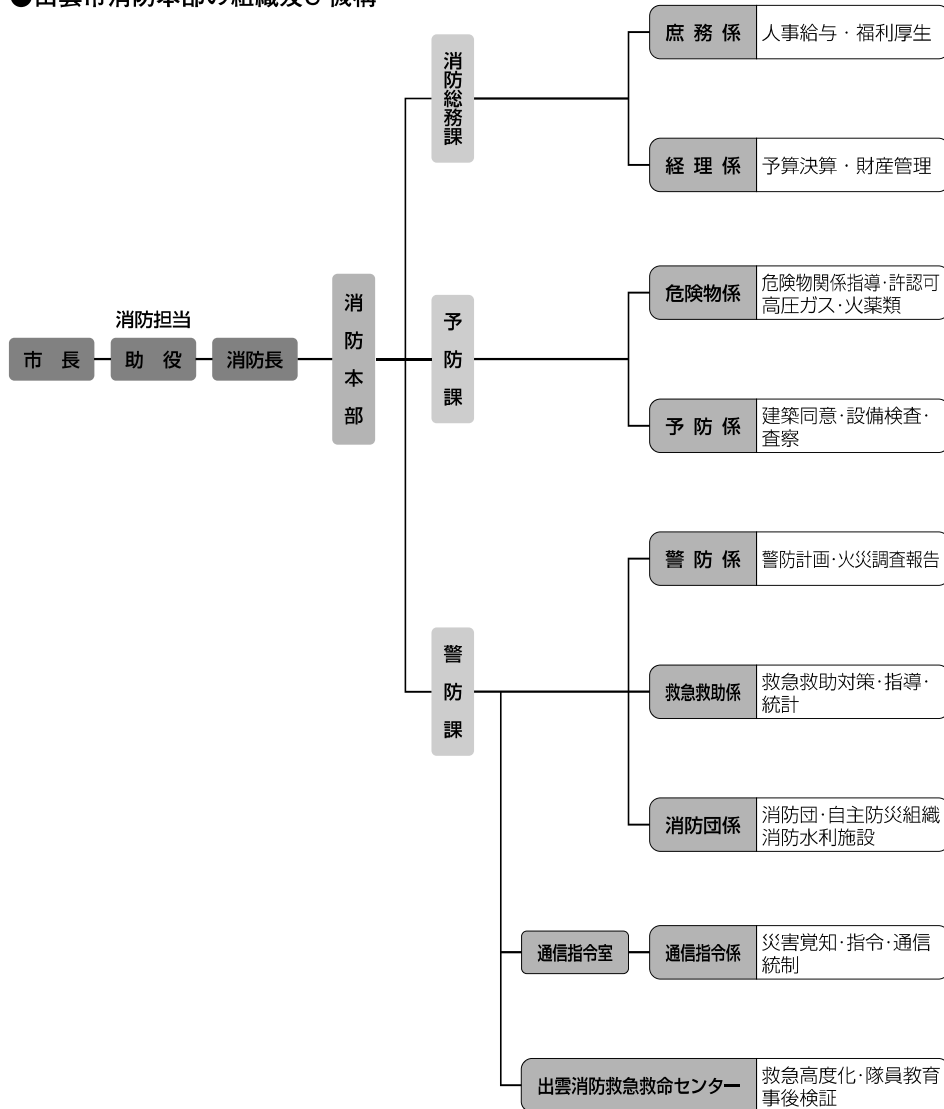


総務編

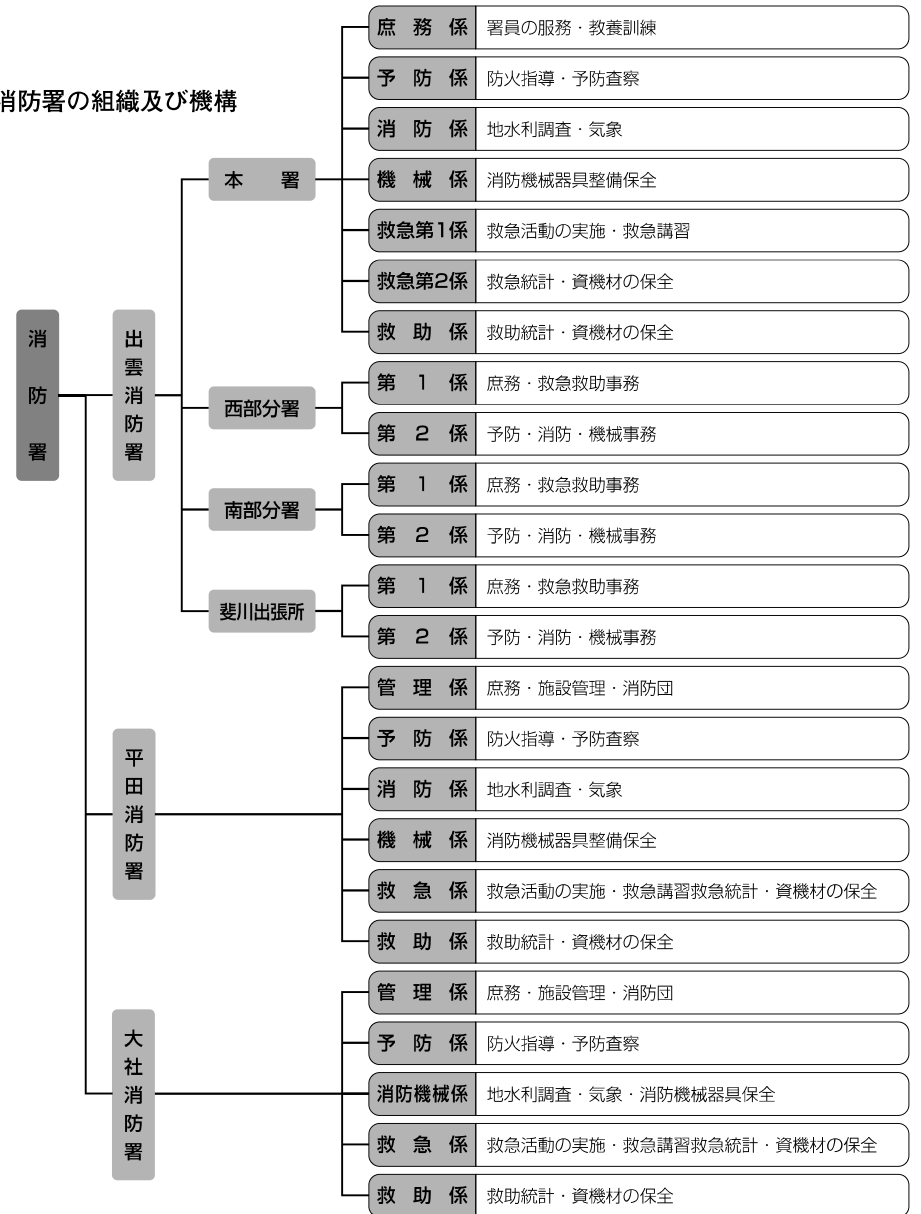


出雲市消防本部・消防署の組織及び機構

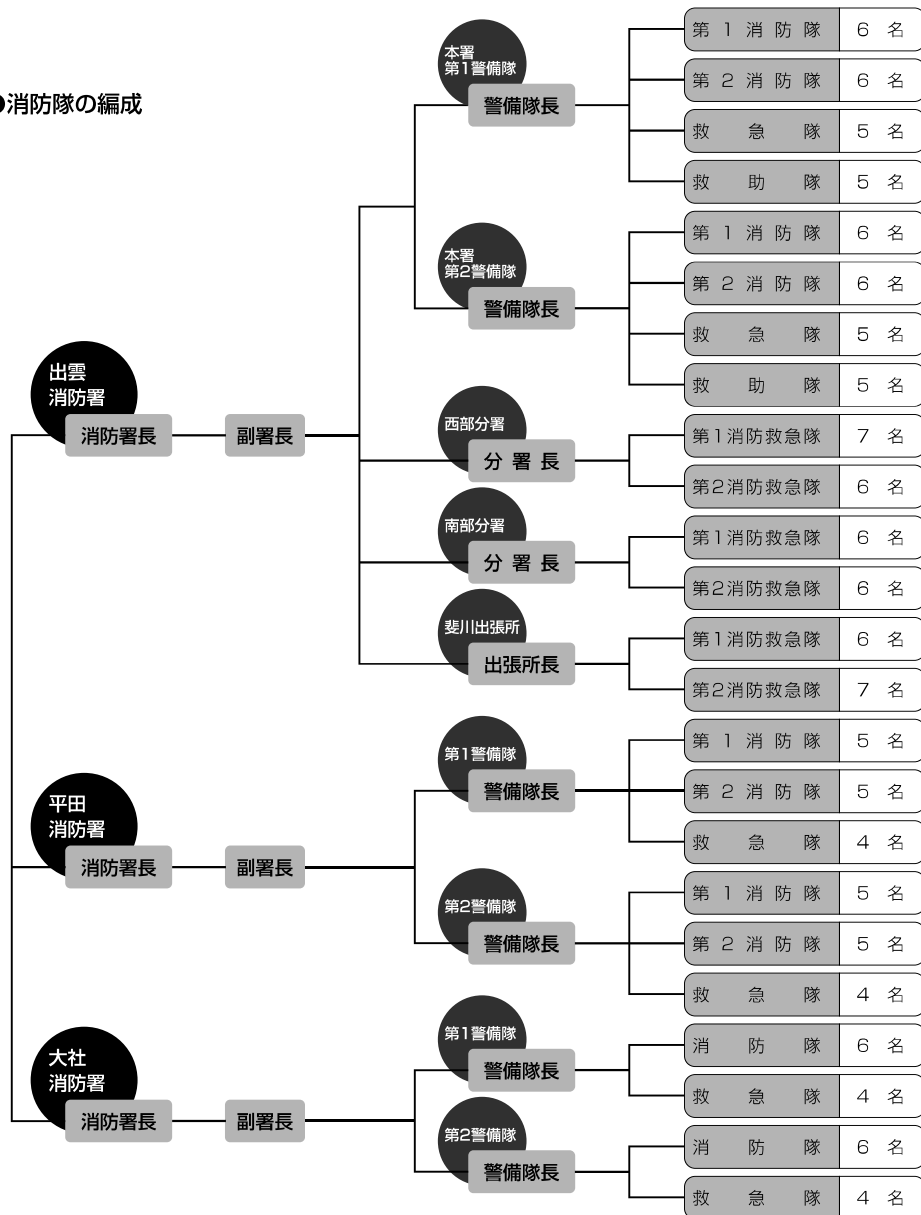
●出雲市消防本部の組織及び機構



●消防署の組織及び機構



●消防隊の編成



【出雲市外4町広域消防組合】

- 1月7日 仕事始め
- 1月11日 出雲市外4町広域消防組合消防出初式
- 2月6日 消防広報「ひまわり」第65号発行
- 3月1～7日 春季火災予防運動
- 3月11～12日 防火管理に関する講習会（甲種）
- 3月16日 平成15年度第3回出雲市外4町広域消防組合議会（定例会）
- 4月1日 表示マーク（防火基準適合表示マーク）交付式
- 4月23日 全国消防職員意見発表中国支部大会参加（下関市）
- 5月24～25日 防火管理に関する講習会（甲種）
- 6月9日 第28回島根県消防救助技術大会参加（島根県消防学校）
- 6月17日 危険物保安研修会
- 7月13日 平成16年度第1回出雲市外4町広域消防組合議会（臨時会）
- 7月27日 第33回中国地区消防救助技術指導会参加（広島県消防学校）
- 7月31日 全国高等学校総合体育大会開会式警備（浜山陸上競技場）
- ～8月1日
- 8月28日 第56回島根県消防大会（八雲村）
- 8月29日 第48回島根県消防操法大会（八雲村）
- 8月11日 消防広報「ひまわり」第66号発行
- 8月27日 平成16年度一日少年消防体験学習（出雲消防署）
- 9月1日 出雲市防災訓練参加（長浜小）
- 9月15日 第10回消火技術訓練大会（一の谷）
- 10月1日 表示マーク（防火基準適合表示マーク）交付式
- 10月4～5日 防火管理に関する講習会（乙種）
- 10月13～14日 中四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練（徳島）
- 11月6日 松江地区消防音楽隊発足25周年記念演奏会に伴う県内4消防本部音楽隊合同演奏会参加
- 11月18日 航空機事故消火救難総合訓練参加（出雲空港）
- 11月9～15日 秋季火災予防運動
- 12月3日 平成15年度一般会計歳入歳出決算審査会
- 12月17日 平成16年度第2回出雲市外4町広域消防組合議会（定例会）
- 12月29日 仕事納め

【平田市消防本部】

1月5日	仕事始め
1月11日	平田市消防出初式
1月24日	文化財防火デー火災想定訓練
2月13日	出雲地区地震防災シミュレーション訓練
3月1～7日	春季火災予防運動
3月4日	危険物保安協会防災講習会
6月9日	第28回島根県消防救助技術大会参加(島根県消防学校)
8月28日	第56回島根県消防大会(八雲村)
8月29日	第48回島根県消防操法大会(八雲村)
9月5日	塩津町防災訓練
10月20日	平田市制施行50周年記念式典
11月9～15日	秋季火災予防運動
12月29日	仕事納め

【大社町消防本部】

1月5日	仕事始め
1月5日	大社町消防出初式
1月26日	文化財防火デー
2月13日	出雲地区地震防災シミュレーション訓練
3月1～7日	春季火災予防運動
5月27日	出雲大社演習訓練
6月9日	第28回島根県消防救助技術大会参加(島根県消防学校)
7月27日	第33回中国地区消防救助技術指導会参加(広島県消防学校)
7月31日	全国高等学校総合体育大会開会式警備(浜山陸上競技場)
～8月1日	
9月12日	関係機関合同水難実地訓練
11月9～15日	秋季火災予防運動
11月7日	第4回大社町防災訓練
12月28日	仕事納め

平成17年度当初予算(平成17年6月22日議決)

(単位千円)

項 目	節	予 算 額
消防費		1,991,388
常備消防費		1,556,603
	給料	712,293
	職員手当	525,592
	共済費	157,479
	賃金	4,635
	報償費	516
	旅費	8,437
	交際費	50
	需用費	70,394
	役務費	23,509
	委託料	28,164
	使用料及び賃借料	7,780
	工事請負費	285
	原材料費	35
	備品購入費	1,828
	負担金補助、及び交付金	13,771
	公課費	1,835
非常備消防費		189,640
	報酬	73,000
	災害補償費	171
	報償費	38,347
	旅費	1,070
	交際費	330
	需用費	18,799
	役務費	5,403
	委託料	245
	使用料及び賃借料	368
	負担金補助、及び交付金	50,320
	補償補てん及び賠償金	10
	公課費	1,577

職員の現況

消防施設費		200,588
	賃金	20
	旅費	69
	需用費	1,689
	役務費	110
	委託料	2,298
	使用料及び賃借料	15
	工事請負費	124,392
	原材料費	350
	備品購入費	56,931
	負担金補助、及び交付金	9,590
	積立金	5,023
	公課費	101
防災費		37,057
	報酬	3,000
	報償費	1,605
	需用費	3,960
	役務費	210
	委託料	6,296
	使用料及び賃借料	573
	備品購入費	3,739
	負担金補助、及び交付金	17,644
	積立金	30
防災施設費		7,500
	工事請負費	7,500
		1,991,388

市総予算との比較

(単位千円)

区分	市総予算額	消防費予算額	市総予算と消防費との比
年次別			
平成17年度	66,740,000	1,991,388	2.98

●職員の配置

所属	区分	総計	消防職員								消防事務職員
			消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
総計		190	1	2	5	31	34	46	30	39	2
消防本部	計	40(10)	1	2	2	6(1)	8(1)	13(5)	3(3)	3	2
	消防長	1	1								
	次長	2		2							
	消防総務課	9(1)		(1)		1	4	3	1		
	予防課	9			1	1	2	3		2	
	警防課	6			1	1	1	1			2
出雲消防署	通信指令室	12				2	1	6	2	1	
	出張消防救助急命センター	1(10)				1(1)	(1)	(5)	(3)		
平田消防署	計	88(1)		(1)	1	13	14	26	14	20	
	署長	(1)		(1)							
	副署長	1			1						
	本署第1警備隊	23				3	3	7	4	6	
	本署第2警備隊	23				2	4	6	5	6	
	西部分署	14				2	3	4	3	2	
	南部分署	13				3	2	4	1	3	
	斐川出張所	14				3	2	4	2	3	
大社消防署	計	35			1	7	6	4	7	10	
	署長	1			1						
	副署長	1				1					
	管理室	3				1	1			1	
	第1警備隊	15				2	3	2	3	5	
	第2警備隊	15				3	2	2	4	4	

定数外職員を含む()内は兼務

消 防 力

●職員の年齢

階 級 年 齢	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
		計	188	1	2	5	31	34	46
18才～20才	3								3
21才～25才	26								26
26才～30才	44						9	25	10
31才～35才	32						29	3	
36才～40才	14					5	8	1	
41才～45才	16					16			
46才～50才	12				4	7		1	
51才～55才	37	1	2	2	26	6			
56才以上	4			3	1				

(平均年齢36.8才)

※定数外職員を含む

●職員の勤務年数

区 分	在職年数 計	5年未満	5年～9年	10年～14年	15年～19年	20年～24年	25年～29年	30年～34年	35年以上
		職 員	188	26	27	54	14	15	12

※定数外職員を含む

●消防職員の資格免許取得状況

区 分		取得人員	区 分		取得人員
自 動 車 運 転 免 許	大 型 特 殊	16	移 動 式 ク レ ーン	84	
	大 型 二 種	3	玉 掛 け 技 能	75	
	大 型 一 種	160	毒 物 取 扱 者	1	
	普 通 二 種	1	潜 水 士	4	
	普 通 一 種	188	小 型 船 舶 操 縦 士	33	
	け ん 引	5	救 急 救 命 士	37	
	自 動 二 輪	106	救 急 II 課 程 修 了 者	104	
整 備	二級ガソリン整備士	1	救 急 標 準 課 程 修 了 者	31	
	二級ディーゼル整備士	1	電 気 工 事 士	2	
	三級シャーシ整備士	2	車 両 系 建 設 機 械 運 転 技 能 者	8	
特 殊 無 線 技 士	1 級	8	可 搬 消 防 ポ ンプ 等 整 備 資 格 者	7	
	2 級	107	足 場 組 立 作 業 主 任 者	8	
	3 級	2	特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者	2	
ア マ チ ュ ア 無 線 技 士		21	ガ ス 溶 接 講 習 修 了	29	
危 険 物 取 扱 者	甲 種	4	ア ー ク 溶 接 講 習 修 了	10	
	乙 種	55	研 削 と い し 講 習 修 了	1	
	丙 種	87	第 二 種 酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者	21	
消 防 設 備 士	甲 種	1	介 護 福 祉 士	1	
	乙 種	76	高 圧 ガ ス 製 造 責 任 者 (丙 種 化 学)	7	

※定数外職員を含む

出雲市消防音楽隊

●消防相互応援協定状況

協定先の市町村、機関、事業所等の名称	協定の内容	締結年月日	締結方法
島根県内市町村及び消防にかか一部事務組合	相互応援協定 (大規模火災及び特殊災害)	昭和52年4月1日	文書
浜田市、平田市、大社町及び消防にかか一部事務組合	救急業務に関する相互応援協定	昭和60年5月1日	文書
島根県内の市町村、消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合	島根県防災ヘリコプター応援協定	平成6年3月28日	文書
島根県出雲空港管理事務所	出雲空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成17年3月22日	文書

●音楽隊の概況

【結成年月日】平成9年(1997)9月2日

【結成の目的】

平成10年自治体消防50周年の節目の年にあたり、新しい防災の拠点として最新鋭の機器を導入した「出雲市外4町広域消防組合消防本部・出雲消防署本署」の消防庁舎を移転新築した機会を捉え、演奏によって消防広報を高め、住民と密着した防火防災意識の啓発を促し『消防職員の志気と情操をより高揚すること』を目的に結成しました。

【隊員編成】

隊長1名 副隊長1名 楽長1名 副楽長1名 隊員25名

【楽器編成】

ピッコロ	1	トランペット	5	スネアドラム	2
フルート	2	フレンチホルン	3	バスドラム	1
B♭クラリネット	6	ユーフォニウム	2	シンバル	3
アルトサクソ	2	トロンボン	2	グロッケン	1
テナーサクソ	1	バストロンボン	1	ハーモニディレクター	
バリトンサクソ	1	スーザホン	2	その他音響設備	

広 報

●広報実施状況

平成16年度(2004)

区 分	所属・回数	実 施 回 数		
		出雲市外4町広域消防組合	平 田 市 消 防 本 部	大 社 町 消 防 本 部
有・無線放送による広報	168回		28回	28回
消防広報ひまわり発刊	2回(73,400枚)			
市町広報誌による広報	20回		4回	3回
防火指導会	55回(1,790人)		45回(2,750人)	回(人)
防火映画会	32回(4,638人)		13回(1,350人)	1回(43人)
巡回広報	203回		28回	8回
署見学	66回(3,434人)		13回	7回(199人)
計	546回(9,862人)		131回(4,100人)	47回(242人)

【主な活動】平成16年(2004)中

- ・出雲市、消防組合消防出初式
- ・北部第二土地区画整理事業及び「さんびーの出雲」竣工式典
- ・松江地区消防音楽隊25周年記念演奏会賛助出演
- ・第48回出雲市消防操法大会
- ・出雲市役所前ツリー点灯式
- ・「しまね建設技術展2004」開会式



「しまね建設技術展2004」於：出雲ドーム

予防編



●防火クラブの現況

	クラブ名称	所在地	結成年	人員
幼 年 消 防 ク ラ ブ	平田保育所幼年消防クラブ	出雲市平田町	昭和56年	237
	たちばな保育園	出雲市大津町	昭和59年	168
	出東保育園	斐川町大字三分市	昭和59年	102
	西園保育園	出雲市西園町	昭和59年	68
	ハマナス保育園	出雲市湖陵町二部	昭和59年	102
	八きんろう保育園	出雲市大津新崎町	昭和59年	89
	荘原保育園	斐川町大字上庄原	昭和59年	126
	出西保育園	斐川町大字出西	昭和59年	107
	あすなろ保育園	出雲市白枝町	昭和60年	145
	おやま保育園	出雲市小山町	昭和60年	100
	神門保育園	出雲市芦渡町	昭和60年	95
	中央保育所	出雲市今市町	昭和60年	86
	なかの保育園	出雲市中野町	昭和60年	120
	えんや保育園	出雲市上塩冶町	昭和60年	86
	外園保育園	出雲市外園町	昭和60年	51
	おおつか保育園	出雲市大塚町	昭和60年	150
	浜山保育園	出雲市浜町	昭和60年	90
	中部保育所幼年消防クラブ	出雲市東福町	昭和60年	102
	北部保育所幼年消防クラブ	出雲市坂浦町	昭和60年	29
	わにぶち保育所幼年消防クラブ	出雲市河下町	昭和60年	47
	さとがた保育園	出雲市里方町	昭和61年	86
	出雲乳児保育所	出雲市今市町	昭和61年	99
	大社保育園幼年消防クラブ	出雲市大社町杵築南	昭和61年	47
	こぐま保育園幼年消防クラブ	出雲市大社町北荒木	昭和61年	94
	みなみ保育所幼年消防クラブ	出雲市平田町	昭和61年	133
	平田幼稚園幼年消防クラブ	出雲市西平田町	昭和61年	194
	東幼稚園幼年消防クラブ	出雲市園町	昭和61年	97
	荒茅保育園	出雲市荒茅町	平成3年	69
	多伎幼稚園	出雲市多伎町小田	平成5年	51
	こどもランド幼年消防クラブ	出雲市大社町修理免	平成7年	28
	大社幼稚園幼年消防クラブ	出雲市大社町杵築南	平成7年	65
	光幼稚園幼年消防クラブ	出雲市灘分町	平成11年	130
	出雲すみれ保育園	出雲市塩冶町	平成13年	27
	荒木幼稚園幼年消防クラブ	出雲市大社町北荒木	平成13年	75
	遥堪幼稚園幼年消防クラブ	出雲市大社町遥堪	平成13年	29
	日御碕幼稚園幼年消防クラブ	出雲市大社町日御碕	平成13年	9
	なかよし保育園幼年消防クラブ	出雲市大社町遥堪	平成13年	8
	鶺鴒幼稚園幼年消防クラブ	出雲市大社町鶺鴒	平成13年	2
	ひかり保育園	出雲市塩冶町	平成16年	29
計 39団体 3,372名				

	クラブ名称	所在地	結成年	人員	
少 年 消 防 ク ラ ブ	鶺鴒少年消防クラブ	出雲市大社町鶺鴒浦	大正12年	1	
	猪目少年消防クラブ	出雲市猪目町	昭和34年	3	
	美保少年消防クラブ	出雲市塩津町	昭和35年	3	
	伊野少年消防クラブ	出雲市野郷	昭和35年	77	
	上山八幡	出雲市松寄下町	昭和50年	8	
	小山3D分団	出雲市小山町	昭和52年	39	
	塩津少年消防クラブ	出雲市塩津町	昭和56年	8	
	直江親子会	斐川町大字直江	昭和58年	171	
	灘分地区少年消防クラブ	出雲市灘分町	昭和58年	234	
	天野神団	出雲市天神	昭和63年	90	
	西野小学児童クラブ	斐川町大字富神	平成11年	77	
	荘原小学児童クラブ	斐川町大字神庭	平成11年	43	
	中東小学児童クラブ	斐川町大字直江	平成11年	36	
	出東小学児童クラブ	斐川町大字三分	平成13年	10	
	計 14団体 800名				
		クラブ名称	所在地	結成年	人員
	女 性 防 火 ク ラ ブ	日御碕女性消防隊	出雲市大社町日御碕	昭和34年	23
塩津女性消防隊		出雲市塩津	昭和36年	10	
胡麻谷女性消防隊		出雲市塩境町	昭和43年	8	
坂浦町女性消防隊		出雲市坂浦町	昭和44年	10	
津町女性消防隊		出雲市三津町	昭和46年	10	
玉昌寺		斐川町大字直江	昭和55年	110	
三ノ谷・松枝女性消防隊		出雲市野郷町	昭和56年	9	
美保町女性消防隊		出雲市美保町	昭和56年	10	
小斐川町商工会女性部		出雲市多伎町小田	昭和57年	40	
釜浦町女性消防隊		出雲市釜浦町	昭和58年	91	
鶺鴒女性防火クラブ		出雲市大社町鶺鴒	昭和58年	11	
鶺鴒女性防火クラブ		出雲市大社町鶺鴒	昭和61年	37	
J A いすも四絡女性部		出雲市小山町	昭和61年	23	
小伊津町女性消防隊		出雲市小伊津町	昭和63年	186	
湖陵町商工会女性部	出雲市湖陵町二部	平成元年	9		
西地合女性消防隊	出雲市湖陵町二部	平成3年	40		
東地合女性消防隊	出雲市地合町	平成5年	28		
天神団地女性防火クラブ	出雲市天神	平成7年	24		
天神	出雲市天神	平成17年	61		
計 19団体 740名					
合計 72団体 4,912名					

●防火対象物数

令別表項目別		市町別	総数	出雲市	斐川町
合計			5,780	4,897	883
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	5	5	
	ロ	公会堂・集会場	127	112	15
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブの類	2	2	
	ロ	遊技場・ダンスホール	28	25	3
3	イ	待合・料理店の類	32	31	1
	ロ	飲食店	164	141	23
4		百貨店・マーケット・物品販売店等	309	268	41
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	137	109	28
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	1,316	1,185	131
6	イ	病院・診療所・助産所	157	137	20
	ロ	老人・救護・児童等社会福祉施設	166	143	23
7	イ	幼稚園・盲・聾・養護学校	43	38	5
	ロ	小・中・高等学校・大学・各種学校の類	214	194	20
8		図書館・博物館・美術館	20	18	2
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	0		
	ロ	イ以外の公衆浴場	4	4	
10		車両の停車場・船舶・航空機発着場	2	1	1
11		神社・寺院・教会の類	50	47	3
12	イ	工場・作業場	980	750	230
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	1	1	
13	イ	自動車庫・駐車場	77	64	13
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	2		2
14		倉庫	800	609	191
15		前各項に該当しない事業場	694	599	95
16	イ	令別表1～4,5イ,6,9イの用途に供する部分のある複合用途対象物	317	298	19
	ロ	イ以外の複合用途対象物	122	107	15
17		文化財・重要文化財	7	5	2
18		50メートル以上のアーケード	4	4	

●一般予防関係事務処理件数

平成16年度(2004)中

	消防用設備等着工届出書																			
	合計	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	二酸化炭素消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災報知設備	非常警報設備(ヘル)	非常警報設備(放送)	避難設備(器具)	避難設備(誘導灯)	消用水	排煙設備	連結送水管設備	非常コンセント
計	294	19	5	0	1	1	3	3	0	96	5	9	24	21	22	77	1	0	6	1
出雲市外4町広域消防組合	251	16	5		1	1	3	3		81	4	8	20	16	22	63	1		6	1
平田市消防本部	30	3								8	1	3	4		11					
大社町消防本部	13									7	1	1	1		3					

平成16年度(2004)中

	消防用設備等設置届出書																						
	合計	消火器具	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	二酸化炭素消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災報知設備	非常警報器具	非常警報設備(ヘル)	非常警報設備(放送)	避難設備(器具)	避難設備(誘導灯)	避難設備(標識)	消用水	排煙設備	連結送水管設備	非常コンセント
計	547	176	24	5	0	0	1	5	5	0	132	4	10	4	32	14	32	75	22	1	0	4	1
出雲市外4町広域消防組合	475	154	20	5			1	5	5		117	3	9		26	14	21	69	20	1		4	1
平田市消防本部	52	15	3								10	1	4	5			11	3					
大社町消防本部	20	7	1								5	1		1			3	2					

平成16年度(2004)中

	その他届出書																		
	合計	防火管理者選解任届	消防計画	消防設備等点検結果報告書	防火対象物使用開始届	消防計画に基づき避難訓練の指導	圧縮アセチレンガス等貯蔵届	変電・発電・蓄電池設置届	ボイラー等設置届	煙火打ち上げ届	水素ガス気球設置届	催しもの開催届	火災を誘発し得る行為の禁止届	禁止行為の解除承認	少量危険物貯蔵・取扱届	少量危険物貯蔵取扱廃止届	ネオン管灯設備設置届	指定可燃物貯蔵・取扱	毒劇物貯蔵・取扱届
計	2,777	232	316	1,170	208	272	61	57	38	120	0	16	130	73	60	22	0	2	0
出雲市外4町広域消防組合	2,100	193	254	936	188	185	48	35	19	83		11	43	48	39	17		1	
平田市消防本部	446	30	43	175	16	33	9	20	14	18		3	64	8	13				
大社町消防本部	231	9	19	59	4	54	4	2	5	19		2	23	17	8	5		1	

●中高層建物の状況

用途別 階数	4 項 店 舗	5 項イ 旅 館 ホテル	5 項ロ 共 同 住 宅	6 項イ 病 院	7 項 学 校	12 項イ 工 場	15 項 その 他の 事業所	16 項 複 合 用 途	その他	計
3階	15	10	150	13	62	26	89	83	38	486
4階	1	8	108	6	21	5	21	18	10	198
5階		3	19	1	2		6	5	3	39
6階		1	9	1	2	2	2	1	1	19
7階		1	2	1			4	4		12
8~9階		1	5	1	1	3		1		12
10階以上		3	8	1						12
計	16	27	301	24	88	36	122	112	52	778



一日少年消防体験学習(ロープブリッジ渡過体験)

●危険物製造所等施設数

製造所等の別	市 町 別			
	合 計	出 雲 市	斐 川 町	
合 計	813	685	128	
製 造 所	3	3		
貯 蔵 所	小 計	522	441	81
	屋 内 貯 蔵 所	80	67	13
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	108	94	14
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	10	8	2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	225	188	37
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	7	7	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	79	66	13
	屋 外 貯 蔵 所	13	11	2
	取 扱 所	小 計	288	241
給 油 取 扱 所		173	145	28
第 一 種 販 売 取 扱 所		0		
第 二 種 販 売 取 扱 所		0		
移 送 取 扱 所		8	8	
一 般 取 扱 所		107	88	19
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 所	1,789	1,447	342	

●貯蔵取扱数量別危険物施設数

製造所等の別	最大数量が 指定数量の 計	5倍 以下	5倍 を超え 10倍 以下	10倍 を超え 50倍 以下	50倍 を超え 100倍 以下	100倍 を超え 150倍 以下	150倍 を超え 200倍 以下	200倍 を超え 1000倍 以下	1000倍 を超える もの
合計	813	377	160	152	48	26	28	22	0
製造所	3		1	2					
貯蔵所	小計	522	300	107	87	20	2	1	5
	屋内貯蔵所	80	49	15	13	3			
	屋外タンク貯蔵所	108	31	30	41	5		1	
	屋内タンク貯蔵所	10	8	2					
	地下タンク貯蔵所	225	129	53	26	10	2		5
	簡易タンク貯蔵所	7	7						
	移動タンク貯蔵所	79	71	1	5	2			
	屋外貯蔵所	13	5	6	2				
	取扱所	小計	288	77	52	63	28	24	27
給油取扱所	173	19	21	42	24	23	27	17	
第一種販売取扱所	0								
第二種販売取扱所	0								
移送取扱所	8	3	4	1					
一般取扱所	107	55	27	20	4	1			

●危険物関係事務処理件数

平成16年度(2004)中

区分	所属別	合計	消 防 組 合	出 雲 市 外 4 町 広 域	平 田 市 消 防 本 部	大 社 町 消 防 本 部
許可	設置	23	17		5	1
	変更	31	27		3	1
可 変	他許可行政庁に転出	4	3		1	
	他許可行政庁から転入	3	3			
完成 検査	設置	20	14		5	1
	変更	29	26		2	1
	他許可行政庁から転入	3	3			
廃止 届		29	20			9
	完成検査前に設置許可の取り消し処分	0				
	完成検査前検査(タンク検査)	0				
	休止届	1	1			
	変更届	25	25			
	譲渡引渡届	4	3		1	
	仮使用承認	17	15		2	
	仮貯蔵承認	3	2		1	
	仮取扱承認	0				
	保安監督者選解任届	43	35		6	2

●火薬類・高圧ガス・液化石油ガス関係事務処理件数

1. 火薬類取締法関係

平成16年度(2004)中

	区 分	件 数			計
		出雲市外4町 広域消防組合	平田市消防本部	大社町消防本部	
許 可	譲 渡 許 可	6	1		7
	譲 受 許 可	4	1		5
	譲 受 ・ 消 費 許 可	41	6		47
	消 費 許 可 (煙 火)	25	6	18	49
	消 費 許 可				0
	廃 棄 許 可				0
	計	76	14	18	108

2. 高圧ガス保安法関係

平成16年度(2004)中

	区 分	件 数			計
		出雲市外4町 広域消防組合	平田市消防本部	大社町消防本部	
許 可・完 成・保 安検 査	製 造 (変 更) 許 可	2			2
	貯 蔵 所 設 置 (変 更) 許 可				
	充てん設備(変更)許可				
	製 造 施 設 完 成 ・ 保 安 検 査	6			6
	貯 蔵 所 完 成 検 査				2
	充てん設備完成・保安検査	2			
新 規・変 更等 届	高圧ガス製造事業(軽微変更・変更)届	6			12
	高圧ガス貯蔵所設置(軽微変更・変更)届				
	特定高圧ガス消費(変更)届				
	危 害 予 防 (変 更) 届	2			
	高圧ガス販売事業(ガス種変更)届	1	1		
	高圧ガス製造販売貯蔵消費承継届				
	高圧ガス製造販売貯蔵消費(休止)廃止届		2		
	事 故 届				
充てん設備軽微変更届(液石法)					
	計	19	3	0	22

3. 液化石油ガス法関係

平成16年度(2004)中

処 理 内 容	件 数		
	出雲市外4町 広域消防組合	平田市消防本部	大社町消防本部
液化石油ガス設備工事届	19	6	1

警 防 編

火災統計

●火災の概要【出雲市外4町広域消防組合】

区分 月別	火災件数(件)						焼損棟数(棟)				焼損面積(m ²)(a)		死傷者(人)			
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物床面積	林野	死者	負傷者	
H12年(2000)	69	37	6	5	0	0	21	57	16	3	22	16	1,721	20	3	5
H13年(2001)	58	30	1	7	0	0	20	59	24	2	14	19	3,029	3	0	19
H14年(2002)	63	39	4	4	0	0	16	60	18	5	17	20	2,509	7	3	11
H15年(2003)	68	39	0	9	0	0	20	75	29	4	24	18	4,376	3	3	14
H16年(2004)	69	35	6	4	0	0	24	54	18	2	14	20	2,570	58	1	13
1月	10	7		1			2	14	6	1	3	4	737			3
2月	7	2	2				3	2	2				206	27	1	1
3月	8	2					6	3		1		2	84			1
4月	6	5					1	12	6		5	1	711			
5月	5	4					1	4				4				
6月	2		1				1	0						25		
7月	9	5	1	1			2	5	2			3	295	1		3
8月	9	4	1				4	6	1		2	3	192	4		3
9月	2	1					1	1			1		3			1
10月	5	2	1				2	3			1	2	101	1		1
11月	4	2		1			1	3	1		2		241			
12月	2	1		1				1	1			1				
出雲市	44	23	3	3			15	33	9		7	17	1,064	38	1	6
斐川町	13	6	1				6	9	4	1	3	1	579	17		4
佐田町	3	2	1					4	1		1	2	192	1		2
多伎町	3	1	1				1	4	2	1	1		275	1		
湖陵町	6	3		1			2	4	2		2		460	1		1

平成16年(2004)中

計	り災世帯(世帯)			り災人員	損害額(千円)										
	全損	半損	小損		合計	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発		
						小計	建築物							収容物	
36	8	3	25	114	83,305	79,765	58,721	21,044	5	447	0	0	3,088	0	
52	17	9	26	128	189,638	181,990	131,939	50,051	0	6,284	0	0	1,318	46	
44	13	4	27	141	156,313	143,214	96,544	46,670	10	12,707	0	0	382	0	
44	14	6	24	121	345,151	336,907	245,187	91,720	0	7,199	0	0	1,045	0	
36	10	3	23	107	124,148	119,974	89,470	30,504	0	2,370	0	0	1,804	0	
6	3	1	2	20	38,539	36,519	21,923	14,596		2,020					
1	1			1	11,166	11,166	10,000	1,166							
3		1	2	7	4,483	4,466	3,092	1,374						17	
7	2		5	22	12,259	12,224	9,687	2,537						35	
4			4	8	64	63	62	1						1	
0					0	0									
4	1		3	15	10,525	9,206	3,626	5,580		287				1,032	
4	1		3	12	25,040	24,719	21,751	2,968						321	
1			1	3	63	63	6	57							
3	1	1	1	11	14,572	14,175	13,090	1,085						397	
2	1		1	2	7,315	7,301	6,233	1,068						1	
1			1	6	122	72		72							
18	4	1	13	45	51,137	49,043	32,782	16,261		1,620				474	
7	1	1	5	29	16,196	15,164	7,995	7,169						1,032	
4	1		3	12	24,951	24,653	21,747	2,906						298	
2	2			8	9,622	9,622	7,678	1,944							
5	2	1	2	13	22,242	21,492	19,268	2,224							

●火災の概要【平田市消防本部】

区分 月別	火災件数(件)						焼損棟数(棟)				焼損面積(m ²)(a)		死傷者(人)		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機その他	計	全焼	半焼	部分焼	ほや	建物床面積	林野	死者	負傷者
H12年(2000)	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	0	0
H13年(2001)	6	6	0	0	0	0	7	4	1	2	0	851	0	1	2
H14年(2002)	5	2	0	10	0	0	3	1	1	1	0	134	0	3	0
H15年(2003)	6	5	0	1	0	0	7	3	1	3	0	578	0	0	0
H16年(2004)	7	7	0	0	0	0	10	6	1	2	1	1,027	0	1	4
1月	1	1					1	1				101			
2月	0						0								
3月	2	2					3	2			1	301		1	3
4月	1	1					2	2				364			1
5月	1	1					1			1		15			
6月	0						0								
7月	0						0								
8月	2	2					3	1	1	1		246			
9月	0						0								
10月	0						0								
11月	0						0								
12月	0						0								

平成16年(2004)中

計	り災世帯(世帯)			り災人員	損害額(千円)									
	全損	半損	小損		合計	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発	
						建築物	収容物							
0	0	0	0	0	246	225	155	70	21	0	0	0	0	0
5	2	1	2	22	37,941	37,941	31,678	6,263	0	0	0	0	0	0
3	1	1	1	5	8,036	7,869	7,222	647	0	159	0	0	8	0
5	2	1	2	10	41,684	40,731	28,371	12,360	0	953	0	0	0	0
6	4	0	2	30	56,767	56,767	46,441	10,326	0	0	0	0	0	0
1	1			3	4,195	4,195	2,393	1,802						
0					0	0								
1	1			8	18,223	18,223	15,174	3,049						
1	1			7	23,915	23,915	20,905	3,010						
1			1	5	1,390	1,390	1,331	59						
0					0	0								
0					0	0								
2	1		1	7	9,044	9,044	6,638	2,406						
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								

●火災の概要【大社町消防本部】

区分 月別	火災件数(件)						焼損棟数(棟)				焼損面積(m ²)(a)		死傷者(人)		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空その他	計	全焼	半焼	部分焼	ほや	建物床面積	林野	死者	負傷者
H12年(2000)	10	4	0	0	0	6	4	1	1	0	2	9	0	0	1
H13年(2001)	8	4	0	1	0	3	4	1	1	1	1	127	0	0	1
H14年(2002)	9	6	1	0	0	2	11	4	0	4	3	568	12	1	2
H15年(2003)	6	3	0	2	0	1	5	1	0	2	2	138	0	0	1
H16年(2004)	6	2	2	0	0	2	2	0	0	0	2	0	6	0	2
1月	0						0								
2月	0						0								
3月	3	2	1				2				2		2		1
4月	0						0								
5月	0						0								
6月	1		1				0						4		
7月	0						0								
8月	2					2	0								1
9月	0						0								
10月	0						0								
11月	0						0								
12月	0						0								

平成16年(2004)中

計	り災世帯(世帯)			り災人員	損害額(千円)									
	全損	半損	小損		合計	建物		林	車	船	航空	その他	爆発	
					合計	小計	建築物	収容物	野	両	船	機	他	発
1	0	0	1	3	257	170	130	40	0	0	0	0	87	0
2	0	1	1	8	10,473	10,237	7,141	3,096	0	226	0	0	10	0
4	1	0	3	16	17,359	17,176	8,213	8,963	0	0	0	0	183	0
4	1	0	3	13	2,849	2,793	2,388	405	0	56	0	0	0	0
1	0	0	1	1	100	100	100	0	0	0	0	0	0	0
0					0	0								
0					0	0								
1			1	1	100	100	100							
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								
0					0	0								

●消防本部・本署・各署の出場状況

平成16年(2004)中

区分	所属別 回数人員	出雲市外4町広域消防組合				計	消平 防本 田市	消大 防本 部町
		本本 署部	分東 署部	分西 署部	分南 署部			
火災	出場回数	44	13	9	3	69	7	6
	人員	510	157	119	39	825	155	35
救急	出場回数	2,171	658	385	217	3,431	710	554
	人員	6,513	1,974	1,155	651	10,293	2,068	1,654
救助	出場回数	76	27	22	7	132	27	34
	人員	942	270	221	69	1,502	75	137
風水害	出場回数				1	1	16	0
	人員				3	3	88	0
演習・訓練	出場回数	1,009	131	88	138	1,366	108	4
	人員	4,797	539	374	486	6,196	1,128	49
広報指導	出場回数	68	8	25	14	115	68	62
	人員	231	13	106	47	397	158	182
警防調査	出場回数	170	114	112	77	473	24	149
	人員	529	409	398	263	1,599	168	626
原因調査	出場回数	46	13	13	3	75	21	9
	人員	170	59	54	15	298	51	25
特別警戒	出場回数	42	11	27	25	105	16	6
	人員	98	13	48	25	184	32	55
遭難	出場回数					0	0	0
	人員					0	0	0
予防査察	出場回数	459	48	20	15	542	62	59
	人員	1,010	196	79	47	1,332	131	124
その他	出場回数	61	26	19		106	11	228
	人員	248	120	57		425	108	1,046
誤報 いたす	出場回数	11	3	2		16	3	1
	人員	107	36	24		167	88	2
計	出場回数	4,157	1,052	722	500	6,431	1,073	1,112
	人員	15,155	3,786	2,635	1,645	23,221	4,250	3,935

●建物用途別損害状況

【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

区分 用途別	出火件数	焼損棟数	り災世帯	り災人員	建物焼損 床面積 (㎡)	損害額(千円)
住宅	16	26	22	60	1,765	87,131
共同住宅	4	4	6	14	101	14,216
倉庫	4	7	4	20	420	3,361
店舗併用住宅	3	3	3	11	25	2,186
飲食店舗	2	2			3	108
作業場	2	4			242	12,863
事務所	1	1				2
はで木小屋	1	2			13	0
病院	1	1				2
計	34	50	35	105	2,569	119,869

【平田市消防本部】

平成16年(2004)中

区分 用途別	出火件数	焼損棟数	り災世帯	り災人員	建物焼損 床面積 (㎡)	損害額(千円)
住宅	5	8	6	30	987	56,654
工場	1	1				0
畜舎	1	1			40	113
計	7	10	6	30	1,027	56,767

【大社町消防本部】

平成16年(2004)中

区分 用途別	出火件数	焼損棟数	り災世帯	り災人員	建物焼損 床面積 (㎡)	損害額(千円)
住宅	1	1	1	1		0
休憩所及び倉庫	1	1				100
計	2	2	1	1	0	100

●曜日別・時間別火災発生状況

【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

曜日	時間													計
	0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	不明	
日	1				1	1	1	1	4					9
月						1	3	1			2		1	8
火	1					1	2			2	1			7
水		1			1	3	4						1	10
木	2				3	1	2	1	1					12
金				1	3			3			2			9
土	1		2	1	3		2	1	1	1				13
不明													1	1
計	5	1	2	2	11	6	13	10	6	2	7	1	3	69

【平田市消防本部】

平成16年(2004)中

曜日	時間													計
	0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	不明	
日									1	1				2
月									1					1
火						1								1
水														0
木	1													1
金														0
土					1						1			2
不明														0
計	1	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	7

【大社町消防本部】

平成16年(2004)中

曜日	時間													計
	0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	不明	
日			2		1	1		1						5
月														0
火														0
水														0
木							1							1
金														0
土														0
不明														0
計	0	0	2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	6

●出火原因別火災件数・損害額

【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

原因別	市町別	出火件数	損害額(千円)					
			出雲市	斐川町	佐田町	多伎町	湖陵町	計
こんろ		9	8	1				163
たき火		8	5	1		1	1	166
たばこ		5	3	2				4,441
放火		3	3					524
火遊び		3	1	1			1	14,198
放火の疑い		2	2					0
焼却炉		2	2					85
電気機器		2	1		1			4
電気装置		2	1	1				2,136
電灯・電話等の配線		2	2					2,052
火入れ		2	1		1			0
ストーブ		1	1					11,000
こたつ		1	1					1,115
排気管		1	1					72
マッチ・ライター		1	1					2
溶接機・切断機		1	1					0
灯火		1				1		9,622
取り灰		1	1					12,638
その他		14	5	4		1	4	18,624
不明		8	4	3	1			47,306
計		69	44	13	3	3	6	124,148

【平田市消防本部】 平成16年(2004)中

原因別	出火件数	損害額(千円)
ストーブ	2	28,110
たき火	1	113
たばこ	1	1,390
配線器具	1	18,223
その他	1	0
不明	1	8,931
計	7	56,767

【大社町消防本部】 平成16年(2004)中

原因別	出火件数	損害額(千円)
火入れ	2	0
こんろ	1	0
その他	1	100
不明	2	0
計	6	100

●救急の概要【出雲市外4町広域消防組合】

区 分 月 別	出場 件数	搬送 人員	救 急 事 故 種 別 (件 数)				
			火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害
平成12年(2000)	3,039	3,056	5	0	8	692	46
平成13年(2001)	2,993	2,952	11	0	4	636	43
平成14年(2002)	3,148	3,092	10	1	3	673	38
平成15年(2003)	3,513	3,463	11	0	2	592	58
平成16年(2004)	3,431	3,257	10	0	3	589	51
1 月	309	299	3		1	44	2
2 月	260	238	1			30	3
3 月	303	280	1		2	50	6
4 月	267	255				52	5
5 月	295	279				45	4
6 月	302	292				58	4
7 月	309	301				54	7
8 月	278	266	2			55	
9 月	275	262	1			49	6
10 月	284	269	2			55	3
11 月	240	223				37	6
12 月	309	293				60	5

出 雲 市	2,088	1,943	6		1	384	38
斐 川 町	727	722	2			148	8
佐 田 町	207	193	1			14	3
多 伎 町	154	154			2	24	2
湖 陵 町	249	254	1			16	
管 外	6	0				3	

平成16年(2004)中

運動競技	救 急 事 故 種 別 (件 数)					出場件数 一日平均	搬送人員 一日平均
	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他		
22	317	24	55	1,595	275	8.30	8.35
30	350	9	50	1,590	270	8.20	8.09
26	351	16	57	1,769	204	8.62	8.47
40	384	14	57	2,061	294	9.62	9.49
33	381	23	42	1,966	333	9.37	8.90
1	40	1	7	180	30	9.97	9.65
	27		3	172	24	8.97	8.21
	39	4		171	30	9.77	9.03
4	18	1	2	159	26	8.90	8.50
1	29	4	5	176	31	9.52	9.00
5	33	3	5	165	29	10.07	9.73
7	41	2	4	164	30	9.97	9.71
6	27	1	3	162	22	8.97	8.58
4	27	1	2	151	34	9.17	8.73
1	30	1	4	152	36	9.16	8.68
2	31	1	5	146	12	8.00	7.43
2	39	4	2	168	29	9.97	9.45

26	250	20	33	1,174	156	5.70	5.31
3	69	3	4	378	112	1.99	1.97
1	20		1	160	7	0.57	0.53
3	24		1	93	5	0.42	0.42
	18		3	161	50	0.68	0.69
				3		0.02	0.00

●救急の概要【平田市消防本部】

区分 月別	出場 件数	搬送 人員	救急事故種別(件数)				
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害
平成12年(2000)	683	675	0	0	0	108	6
平成13年(2001)	616	592	1	0	1	83	12
平成14年(2002)	618	614	0	0	1	83	10
平成15年(2003)	681	652	0	0	3	115	8
平成16年(2004)	710	701	2	0	0	84	12
1月	63	62				11	
2月	48	46				4	2
3月	52	49	1			3	1
4月	47	48	1			6	1
5月	65	61				5	2
6月	58	58				11	
7月	50	51				5	
8月	70	71				11	1
9月	60	59				5	2
10月	52	57				5	1
11月	76	73				9	2
12月	69	66				9	

管外	0	0					
----	---	---	--	--	--	--	--

平成16年(2004)中

運動競技	救急事故種別(件数)					出場件数 一日平均	搬送人員 一日平均
	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
7	98	2	5	328	129	1.87	1.84
7	62	0	7	326	117	1.69	1.62
2	85	2	5	331	99	1.69	1.68
5	86	1	7	359	97	1.87	1.79
8	92	1	12	396	103	1.94	1.92
	10			33	9	2.03	2.00
	2			36	4	1.66	1.59
3	3		2	28	11	1.68	1.58
1	6			25	7	1.57	1.60
	8		1	30	19	2.10	1.97
1	7			34	5	1.93	1.93
1	6			33	5	1.61	1.65
1	11	1	2	37	6	2.26	2.29
1	13		3	29	7	2.00	1.97
	10		2	31	3	1.68	1.84
	9		2	40	14	2.53	2.43
	7			40	13	2.23	2.13

						0.00	0.00
--	--	--	--	--	--	------	------

●救急の概要【大社町消防本部】

区分 月別	出場 件数	搬送 人員	救 急 事 故 種 別 (件 数)				
			火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害
平成12年(2000)	420	423	1	0	7	63	2
平成13年(2001)	426	425	1	0	3	47	8
平成14年(2002)	449	437	2	0	2	55	4
平成15年(2003)	479	467	1	0	3	50	9
平成16年(2004)	554	543	2	0	3	56	2
1 月	36	33				2	
2 月	48	47				7	
3 月	50	47	1			8	
4 月	55	55				6	
5 月	47	46				2	
6 月	48	46				2	
7 月	51	54			1	8	
8 月	45	43	1		2	4	1
9 月	43	42				8	
10 月	41	44				5	1
11 月	54	52				2	
12 月	36	34				2	

管 外	0	0					
-----	---	---	--	--	--	--	--

平成16年(2004)中

運動競技	救 急 事 故 種 別 (件 数)					出場件数 一日平均	搬送人員 一日平均
	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他		
10	55	0	5	246	31	1.15	1.16
5	70	3	6	257	26	1.17	1.16
10	70	2	6	274	24	1.23	1.20
17	56	3	12	305	23	1.31	1.28
32	67	3	10	355	24	1.51	1.48
	5			25	4	1.16	1.06
1	6			33	1	1.66	1.62
2	7		2	28	2	1.61	1.52
6	5	1	4	29	4	1.83	1.83
1	7			35	2	1.52	1.48
4	6	1	2	31	2	1.60	1.53
8	2			28	4	1.65	1.74
1	6		1	29		1.45	1.39
2	7			25	1	1.43	1.40
3	1			31		1.32	1.42
3	8	1	1	36	3	1.80	1.73
1	7			25	1	1.16	1.10

						0.00	0.00
--	--	--	--	--	--	------	------

●傷病者年齢区分別搬送人員

【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児(生後28日以内)											2		2
乳幼児(生後29日以上満7歳未満)					30			33	1		82	4	150
少年(満7歳以上満18歳未満)					83		20	17	1		38	4	163
成人(満18歳以上満65歳未満)		5			396	45	13	110	17	25	608	98	1,317
老人(満65歳以上)		2		1	138	5	1	202	1	4	1,066	185	1,625
計		7	0	1	647	50	34	362	20	29	1,816	291	3,257

【平田市消防本部】

平成16年(2004)中

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児(生後28日以内)													0
乳幼児(生後29日以上満7歳未満)					8			4			12	2	26
少年(満7歳以上満18歳未満)					4		5	5			7	5	26
成人(満18歳以上満65歳未満)					60	9	3	19	1	3	121	30	246
老人(満65歳以上)		2			24	3		65		5	248	56	403
計		2	0	0	96	12	8	93	1	8	388	93	701

【大社町消防本部】

平成16年(2004)中

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児(生後28日以内)													0
乳幼児(生後29日以上満7歳未満)					4			6			16		26
少年(満7歳以上満18歳未満)					3		24	6	2		10		45
成人(満18歳以上満65歳未満)				1	42	2	8	7	1	4	79	4	148
老人(満65歳以上)		2		1	17			42		5	243	14	324
計		2	0	2	66	2	32	61	3	9	348	18	543

●傷病程度別搬送人員

【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

傷病程度	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	比率(%)
死亡				1	7			6		3	44	5	66	2.0%
重症		1			24	3		14	1	3	157	44	247	7.6%
中等症		4			122	21	3	154	4	17	820	191	1,336	41.0%
軽症		2			494	26	31	188	15	6	795	51	1,608	49.4%
その他													0	0.0%
計		7	0	1	647	50	34	362	20	29	1,816	291	3,257	100.0%

【平田市消防本部】

平成16年(2004)中

傷病程度	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	比率(%)
死亡								1		3	9		13	1.9%
重症					7	4		11			58	14	94	13.4%
中等症		1			30	2	2	46	3	207	72		363	51.8%
軽症		1			59	6	6	35	1	2	112	7	229	32.7%
その他											2		2	0.3%
計		2	0	0	96	12	8	93	1	8	388	93	701	100.0%

【大社町消防本部】

平成16年(2004)中

傷病程度	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	比率(%)
死亡													0	0.0%
重症					4	1		1		5	36	3	50	9.2%
中等症		1		1	9	1	10	29	3	156	12		222	40.9%
軽症		1		1	53		22	31	3	1	156	3	271	49.9%
その他													0	0.0%
計		2	0	2	66	2	32	61	3	9	348	18	543	100.0%

●救急隊員の行った応急処置件数

平成16年(2004)中

事故種別 応急処置	合計			急病			交通			一般負傷			その他		
	出雲市外4町 消防組合	平田市 消防本部	大社町 消防本部	出雲市外4町 消防組合	平田市 消防本部	大社町 消防本部	出雲市外4町 消防組合	平田市 消防本部	大社町 消防本部	出雲市外4町 消防組合	平田市 消防本部	大社町 消防本部	出雲市外4町 消防組合	平田市 消防本部	大社町 消防本部
応急措置対象人員	3,218	701	543	1,811	388	348	620	96	66	359	93	61	428	124	68
止血	56	33	5	8	7	3	13	10		26	11	2	9	5	
固定	879	152	120	108	16	9	521	69	58	175	51	29	75	16	24
人工呼吸	40	23	8	27	16	5	2	1		5	3		6	3	3
心臓マッサージ	0	0	0												
※うち自動	0	0	0												
心肺蘇生	98	27	21	76	18	15	7		1	6	4	1	9	5	4
※うち自動	1	0	0	1											
酸素吸入	1,625	393	299	1,139	252	230	153	41	23	85	36	17	248	64	29
気道確保	230	76	33	168	56	24	11	2	1	20	8	2	31	10	6
※経鼻エアウェイ	26	1	4	20	1	3				3			3		1
※咽頭鏡・鉗子等	9	1	0	6						2	1		1		
※コンビューブ	76	3	12	59	1	8	5		1	6	2		6		3
保温	47	24	12	21	6	6	9	7	2	14	5		3	6	4
被覆	244	36	33	7	1	3	108	14	12	84	14	14	45	7	4
在宅療法継続	15	8	0	15	8										
※①化学療法の点滴	1	0	0	1											
※②人工肛門等の外瘻	3	3	0	3	3										
※①②以外の措置	11	5	0	11	5										
ショックパンツ	3	0	1	1						1			1		1
除細動	13	4	2	11	4	1			1				2		
静脈路確保	72	2	1	58	2	1	5			4			5		
その他の応急措置	1,070	110	37	803	81	27	26	3		81	12	4	160	14	6
血圧測定	3,028	592	493	1,709	354	322	579	66	54	334	80	54	406	92	63
聴診器による聴取	1,146	331	253	666	214	176	252	47	33	86	37	11	142	33	33
血中酸素飽和度測定	3,094	623	518	1,739	363	336	601	69	58	338	81	60	416	110	64
心電図	1,098	341	255	862	247	215	36	19	8	56	26	11	144	49	21
※うち伝送	0	0	0												
合計	12,758	2,775	2,091	7,418	1,645	1,373	2,323	348	251	1,315	368	205	1,702	414	262

○※印欄(うち数)は合計に計上しない。

○一人に複数の応急措置を実施することがある為、合計と応急処置対象数とは一致しない。

●救急隊員生涯教育実施状況(ワークステーション)【出雲市外4町広域消防組合】

年別	件数等	年間実施週数	研修隊員総数	出場件数	うち医師同乗件数	※研修期間 5日間(休日を 除く月曜日から 金曜日) 午前8時30分~ 午後5時15分
平成15年以前		73	188	188	112	
平成16年		26	82	197	48	
計		99	270	385	160	

(注) 救急隊員生涯教育は、平成12年12月に発足し、出雲地区救急業務連絡協議会構成6消防本部から3名の救急隊員を救急指定病院に派遣し、救急隊員の生涯教育を実施するとともに、重症度の高い救急事案については医師同乗のうえ現場出場することにより、救急隊員のレベルアップと、プレホスピタルケア(病院前)からホスピタルケア(病院)への連続性のある医療の充実を目指し、救命率の向上を図ることを目的として行っています。

●応急手当普及啓発活動状況

(1)住民に対する応急手当普及啓発活動状況

年別	区分	普通救命講習		上級救命講習		応急手当普及員		その他の講習		計	
		回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
平成15年以前	出雲市外4町 広域消防組合	392	9,330	22	480	8	188	581	27,687	1,003	37,685
	平田市 消防本部	107	2,388	2	16	2	8	174	7,659	285	10,071
	大社町 消防本部	43	708					107	4,215	150	4,923
平成16年	出雲市外4町 広域消防組合	57	1,336	5	150	1	27	75	2,582	138	4,095
	平田市 消防本部	28	585					23	801	51	1,386
	大社町 消防本部	6	92					16	607	22	699
計	出雲市外4町 広域消防組合	449	10,666	27	630	9	215	656	30,269	1,141	41,780
	平田市 消防本部	135	2,973	2	16	2	8	197	8,460	336	11,457
	大社町 消防本部	49	800	0	0	0	0	123	4,822	172	5,622

(2) 応急手当指導員講習修了者

年別	区分	講習Ⅰ修了者	講習Ⅱ修了者	講習Ⅲ終了者	計
平成15年以前	出雲市外4町 広域消防組合	115			115
	平田市 消防本部	37			37
	大社町 消防本部	27			27
平成16年	出雲市外4町 広域消防組合	3			3
	平田市 消防本部	1			1
	大社町 消防本部				0
計	出雲市外4町 広域消防組合	118	0	0	118
	平田市 消防本部	38	0	0	38
	大社町 消防本部	27	0	0	27

(注) 講習Ⅰ：救急救命士又は救急隊員、消防機関在職中に救急隊員の資格を有していたもので8時間の講習を終了したもの。

(注) 講習Ⅱ：上記以外の消防職員(応急手当の普及業務に関し、消防職員と同等以上の知識及び技能を有すると署長が認めたもの)又は消防職員であった者で、24時間の講習を終了したもの。

(注) 講習Ⅲ：応急手当普及員の資格を有する者で、16時間の講習を終了したもの。

救助統計

●救助の概要

【出雲市外4町広域消防組合】

年 別	件数・種別等 出場件数	活動件数	救助人員	災害種別 (件数)	
				火 災	交通事故
H12年(2000)	140	63	84	48	59
H13年(2001)	133	45	54	42	63
H14年(2002)	132	43	53	42	63
H15年(2003)	140	52	52	46	57
H16年(2004)	132	50	56	38	65

【平田市消防本部】

年 別	件数・種別等 出場件数	活動件数	救助人員	災害種別 (件数)	
				火 災	交通事故
H12年(2000)	24	17	21		20
H13年(2001)	23	16	13	3	15
H14年(2002)	29	24	25	1	22
H15年(2003)	36	30	28	4	18
H16年(2004)	27	20	17	4	19

【大社町消防本部】

年 別	件数・種別等 出場件数	活動件数	救助人員	災害種別 (件数)	
				火 災	交通事故
H12年(2000)	36	14	42		26
H13年(2001)	33	11	12	3	25
H14年(2002)	27	5	4	6	16
H15年(2003)	23	9	10	3	14
H16年(2004)	34	10	10		30

災 害 種 別 (件 数)						
水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故
3		2	1			27
1		4	3			20
1	1	4	2	1		18
6		2	1			28
		4	1			24

災 害 種 別 (件 数)						
水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故
						4
						5
		1				5
9						5
2		1	1			

災 害 種 別 (件 数)						
水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故
6						4
3						2
3		1				1
3		2				1
4						

消防機械器具の現況

●消防車両の配備

車種	所属						
	計	消防本部 (本署) 出雲消防署	平田消防署	大社消防署	西部分署	南部分署	斐川出張所
計	56	20	15	11	3	4	3
消防ポンプ自動車	9	2	3	2	1	1	
水槽付消防ポンプ自動車	6	2	1	2			1
化学消防ポンプ自動車	1	1					
はしご自動車	1	1					
救助工作車	4	2	1	1			
小型ポンプ積載車	4			1	1	1	1
緊急消防自動二輪車	3	3					
高規格救急車	8	2	1	2	1	1	1
救急自動車	4	1	2			1	
指令車	5	2	1	2			
広報車・査察車	5	2	2	1			
水防防災車	3	1	2				
マイクロバス	1	1					
消火・通報訓練指導車	1		1				
その他の車両	1		1				

●特殊器具一覧表

器具区分	数量	機 器 区 分		数量
		機 器 区 分	機 器 区 分	
救 助 用 器 具	梯子	11	呼吸器(8型)	66
	梯子	10	呼吸器(10型)	10
	梯子	8	防毒マスク	6
	梯子	7	耐電スーツ	24
	梯子	4	耐電ボイラー	13
	梯子	17	耐電手袋	13
	梯子	6	耐電長靴	24
	梯子	7	耐熱防護服	15
	梯子	2	耐圧化学防護器	7
	梯子	3	携帯警報器	3
	梯子	6		10
	梯子	1	高・低発泡器	8
	梯子	7	ピックアップ式泡ノズル	4
	梯子	4	ジェットシューター	77
	梯子	3	林野火災用マルチジョイント	5
	梯子	4	小型動力ポンプ	12
	梯子	5	組み立て式水槽	8
	梯子	3	可搬式放水銃	2
	梯子	10		
	水 難 救 助 器 具	電動カッター	1	複合ガス測定器
ガス溶断器		5	可燃性ガス測定器	10
電気溶接機		1	酸素濃度測定器	7
空気ガス鋸		5	有毒ガス測定器	3
チェーンソー		15	放射線測定器	1
ハンドリール		2		
搬入用リフト		9	酸素吸入器	8
チェンバーホイスト		1	電池式吸引器	8
発電機		17	スクーストレッチャー	10
削岩機		6	防振ストレッチャー	7
スケット型担架	3	喉頭鏡鉗子セット	6	
排風機	3	耐震動血圧計	10	
救助用三脚	5	患者監視モニター	8	
ストライカー	5	自動人工呼吸器	7	
山岳救助用ウインチ	1	除細動器	9	
マンホール救助器	2	自動心臓マッサージ器	6	
		ショックパンプ	10	
		KED(救出器具)	8	
		心電図伝送装置	3	
		バックボンド	13	
		携帯心電計	8	
		在宅医療処置セット	4	
		多目的副子	9	

●消防車両の装備

【消防本部・出雲消防署】(本署)

区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
1号車 (ポンプ車)	いすず	KC-NKR71GN (H10年式)	130PS 2,282ℓ/min	いすも1
2号車 (ポンプ車)	いすず	U-NKR66N改 (H7年式)	130PS 2,110ℓ/min	いすも2
3号車 (タンク車)	三菱ふそう	U-FK681EW改 (H7年式)	210PS 2,620ℓ/min	いすも3
4号車 (タンク車)	日産	KK-LK26A改 (H15年式)	225PS 2,160ℓ/min	いすも4
化学車	三菱ふそう	U-FM618H改 化Ⅲ型 (H5年式)	210PS 2,600ℓ/min	いすも かがく
梯子車	三菱ふそう	KC-FU519NY改 35メートル (H11年式)	355PS	いすも はしご
救助工作1号車	日野	KK-CX1JGDA改 (H12年式)	220PS	いすも こうさく1
救助工作2号車	三菱ふそう	P-FK416FZ改 Ⅱ型 (S60年式)	175PS	いすも こうさく2
救急1号車 (高規格救急車)	トヨタ	GE-VCH32S (H12年式)	180PS	いすも きゅうきゅう1
救急2号車 (高規格救急車)	日産	KC-APR71LV改 (H8年式)	140PS	いすも きゅうきゅう2
救急3号車	トヨタ	T-RZH132S (H元年式)	100PS	いすも きゅうきゅう3
指令1号車	トヨタ	TC-VCH28S (H16年式)	180PS (4WD)	いすも しれい1
指令2号車	三菱	E-C12W改 (H3年式)	85PS	いすも しれい2
緊急消防自動二輪車 (赤バイ3台)	ヤマハ	BA-DG08J (H13年式)	20PS	

区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
広報車	トヨタ	T-RZH112V改 (H2年式)	92PS	いすも こうほう1
総務1号車	日産	GF-HC35 (H14年式)	155PS	いすも そうむ1
総務2号車	スバル	V-KW3 (H10年式)	42PS	
広 査 察 1 号 車	三菱	E-CB2W (H7年式)	91PS	
マイクロバス	日野	KK-RX4JFEA (H13年式)	175PS	いすも ほうさい1
水防防災車	日産	KC-P8F23改 (H7年式)	85PS	いすも ほうさい2



指令1号車(平成16年配備)

※広い車内での作戦会議と、電光掲示板による災害情報の提供が可能です。



【出雲消防署】(西部分署)

区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
消防車 (ポンプ車)	三菱	KC-FG538C改 (H7年式)	130PS 2,110ℓ/min	せいぶ1
救急車 (高規格救急車)	トヨタ	TC-VCH32S (H15年式)	180PS	せいぶ きゅうきゅう
小型動力 ポンプ積載車	日産	KG-SK22MN (H15年式)	79PS (4WD)	せいぶ2

【出雲消防署】(南部分署)

区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
消防車 (ポンプ車)	三菱	KK-FG53ED (H12年式)	155PS 2,230ℓ/min (4WD)	なんぶ1
救急車 (高規格救急車)	日産	TC-FPWGE50改 (H16年式)	240PS (4WD)	なんぶ きゅうきゅう
救急4号車	トヨタ	KC-KZH138S (H8年式)	130PS (4WD)	いずも きゅうきゅう4
小型動力 ポンプ積載車	スズキ	V-DF51V改 (H8年式)	42PS (4WD)	なんぶ2

【出雲消防署】(斐川出張所)

区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
消防車 (タンク車)	いすゞ	KC-FRR33D4V改 (H10年式)	210PS 3,016ℓ/min	とうぶ1
救急車 (高規格救急車)	トヨタ	TC-VCH32S (H14年式)	180PS	とうぶ きゅうきゅう
小型動力 ポンプ積載車	日産	KG-SK22MN (H11年式)	79PS (4WD)	とうぶ2

【平田消防署】

区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
1号車 (ポンプ車)	三菱	KC-FG538D (H10年式)	140PS 2,170ℓ/min	ひらた1
2号車 (ポンプ車)	日産	T-FGY60改 (H2年式)	160PS 2,906ℓ/min	ひらた2
3号車 (ポンプ車)	日産	J-FG160 (S56年式)	125PS 2,880ℓ/min	ひらた3
4号車 (タンク車)	日産	KK-LK262EH改 (H13年式)	225PS 2,419ℓ/min	ひらた4
救助工作車	日野	U-GD3HGAA改 (H4年式)	205PS	ひらた こうさく
救急1号車 (高規格救急車)	トヨタ	GB-VCH38S (H10年式)	180PS	ひらた きゅうきゅう1
救急2号車	日産	GE-CQGE24改 (H12年式)	166PS	ひらた きゅうきゅう2
救急3号車	トヨタ	T-RZH132S (H2年式)	120PS	ひらた きゅうきゅう3
指令車	マツダ	GF-GW8W (H11年式)	120PS	ひらた しれい
広報1号車	トヨタ	T-RZH112V改 (H4年式)	110PS	ひらた こうほう1
広報2号車	トヨタ	E-ST190 (H5年式)	125PS	ひらた こうほう2
防災1号車	スズキ	E-JA22W (H10年式)	64PS	ひらた ぼうさい1
防災2号車	三菱	KK-FE52CE (H12年式)	125PS	ひらた ぼうさい2
消火・通報 訓練指導車	マツダ	TC-SYE4T (H16年式)	100PS	
自動二輪車	ヤマハ	2JL (H11年式)	16PS	

管内消防水利の状況

【大社消防署】

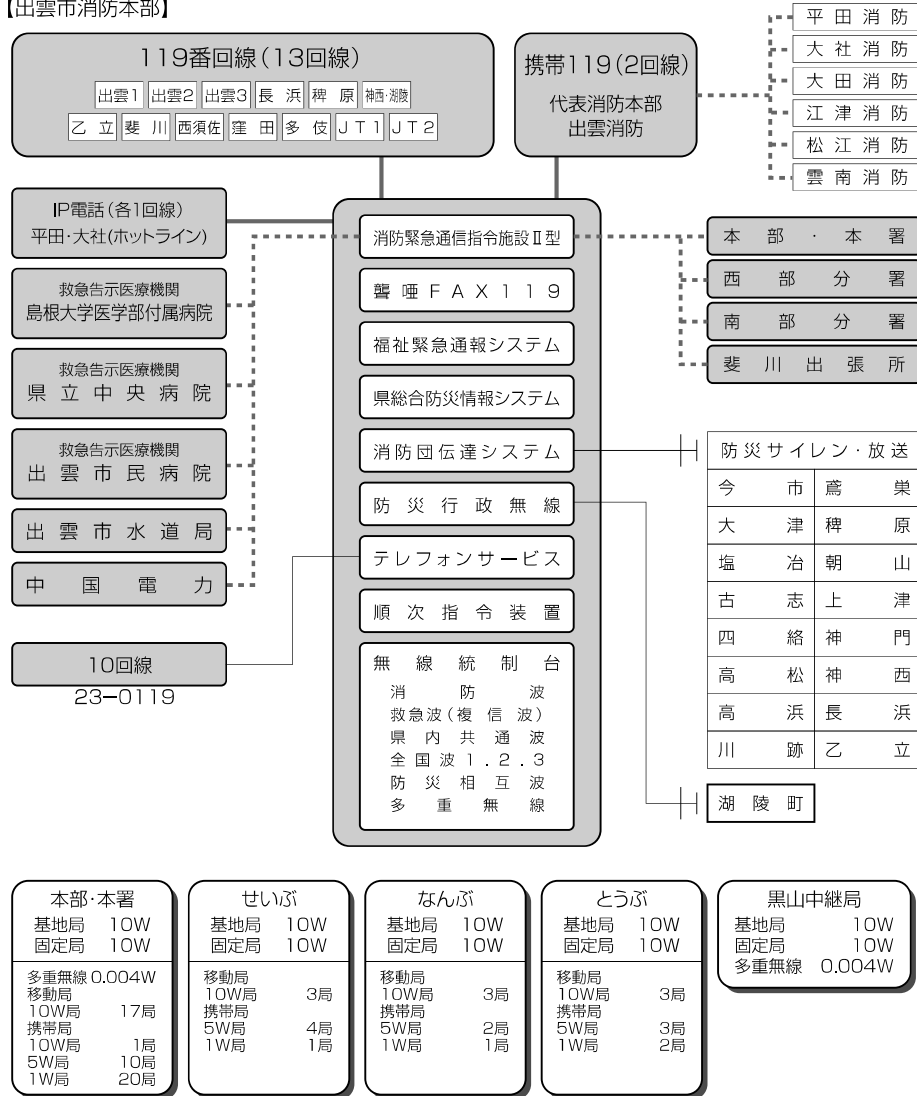
区分 車両名	メーカー名	型式(年式)	馬力及び放水能力	無線局 呼出名称
1号車 (ポンプ車)	三菱ふそう	KC-FE538B改 (H9年式)	140PS 2,370ℓ/min	たいしゃ1
2号車 (ポンプ車)	三菱ふそう	U-FG337C改 (H5年式)	115PS 2,130ℓ/min (4WD)	たいしゃ2
4号車 (タンク車)	日産	KK-MK252BH (H11年式)	206PS 3,010ℓ/min	たいしゃ4
5号車 (タンク車)	日野	P-FD172BA改 (S63年式)	180PS 2,800ℓ/min	たいしゃ5
救助工作車	三菱ふそう	KK-FK61HGX (H12年式)	165PS	たいしゃ こうさく
救急1号車 (高規格救急車)	いすず	KC-NPR71LV改 (H8年式)	140PS	たいしゃ きゅうきゅう1
救急2号車 (高規格救急車)	日産	GE-FLWGE50 (H13年式)	170PS (4WD)	たいしゃ きゅうきゅう2
指令1号車	トヨタ	T-RZH133S (H4年式)	120PS	たいしゃ しれい1
指令2号車	日産	GF-LR50 (H13年式)	170PS	たいしゃ しれい2
積載車	三菱	M-U19V改 (H2年式)	48PS	たいしゃ せきさい
広報車	スバル	V-KW3改 (H6年式)	42PS	たいしゃ こうほう

●消防水利施設数

区分	市町別	総計	出雲市							斐川町	
			計	出雲	平田	佐田	多伎	湖陵	大社		
計		3,390	2,763	1,163	629	162	175	161	473	627	
消火栓		2,345	1,771	858	306	69	120	75	343	574	
防火水槽	公設	40m ³ 以上	417	384	148	43	35	39	73	46	33
		20~40m ³	372	357	9	232	54	5	4	53	15
		20m ³ 未満	57	57		30	1	6		20	
	私設	40m ³ 以上	35	35	24	3		2			6
		20~40m ³	112	112	102	2		1	6	1	
		20m ³ 未満	1	1		1					
プール		51	46	22	12	3	2	3	4	5	

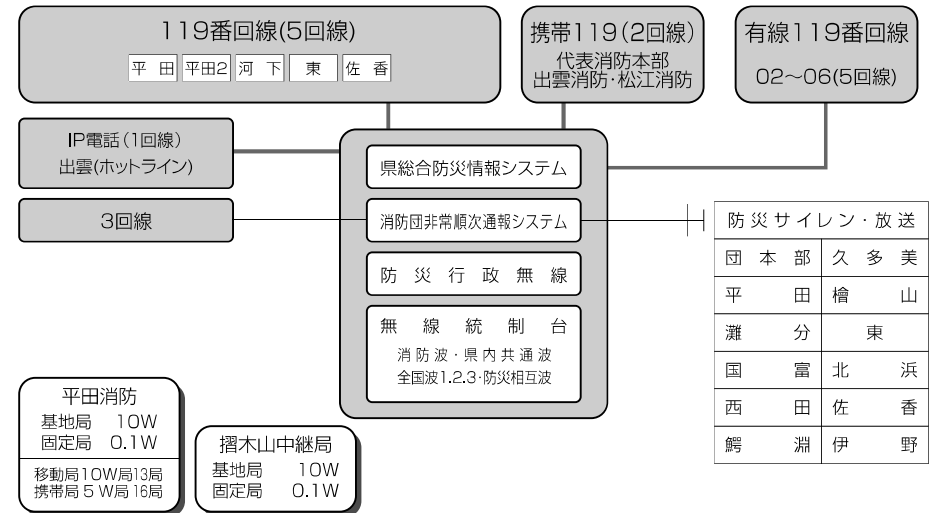
●消防通信施設状況 出雲局 (0853)

【出雲市消防本部】

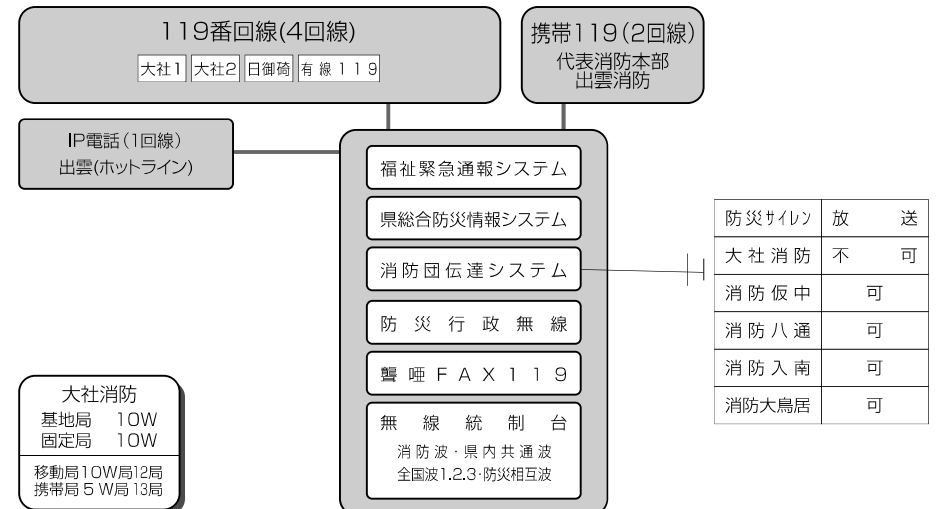


●消防通信施設状況 出雲局 (0853)

【平田消防署】



【大社消防署】



●火災報知専用電話(119番)着信状況 【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

月別	着信種別	火災通報	救急通報	その他の災害通報	訓練通報	問火災・救急合せ	いたす	問医い療合せ関	誤ってかけた	苦情・相談・届出	その他応答無し	試験	計
1月		16	227	2	37	18	5	1	31	12	32	1	382
2月		9	199	1	50	11	5		26	5	22		328
3月		13	213	1	95	5	5	5	32	3	21	2	395
4月		11	192	4	35	16	8	4	26	5	21		322
5月		2	213	6	30	2		1	27	12	17		310
6月			213	2	49	3	5	5	23	20	15		335
7月		12	213	1	42	8	10	3	18	11	25		343
8月		7	215	5	29	16	5	4	29	14	19		343
9月			191	3	48	4	9	3	22	19	23		322
10月		5	186	1	68	3	15	6	26	14	17		341
11月		3	180	3	79	11	7	2	20	14	25	9	353
12月		2	218	5	41	1	5	3	26	15	25		341
計		80	2,460	34	603	98	79	37	306	144	262	12	4,115

●携帯電話(119番)着信状況 【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

月別	着信種別	火災通報	救急通報	その他の災害通報	訓練通報	問火災・救急合せ	いたす	問医い療合せ関	誤ってかけた	苦情・相談・届出	その他応答無し	試験	途中で切れた	計
1月		5	96		1	8	1	4	13	10	19	30	1	188
2月		12	84			3		4	10	6	12	33	1	165
3月		7	130	2	11	7	1	4	11	6	17	40		236
4月		13	105	1	3	4	3	2	7	10	13	52		213
5月		4	105	2	2	5	1	8	8	13	15	36		199
6月		7	102	7	1	3	2	4	9	5	20	36		196
7月		10	121	4	1	5	4	7	9	4	36	34	1	236
8月		13	131	2	2	4	8	6	13	12	41	41	10	283
9月		6	117	2	6	2	2	7	4	23	21	38		228
10月		13	119	9	7	1	16	2	12	13	16	36	1	245
11月		10	99		2	5	7	2	7	5	13	36		186
12月		8	132	4	7	3		4	11	11	13	85	1	279
計		108	1,341	33	43	50	45	54	114	118	236	497	15	2,654

●消防テレホンガイド利用状況(0853-23-0119)【出雲市外4町広域消防組合】

●火災や、各種災害の情報を住民の皆様様に提供するため、専用電話による消防テレホンガイド装置を運用しており、その利用状況は次のとおりです。
平成16年(2004)中

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
回数	10,565	9,179	7,714	9,602	6,110	4,320	7,121	7,492	5,920	5,922	4,234	4,127	82,306

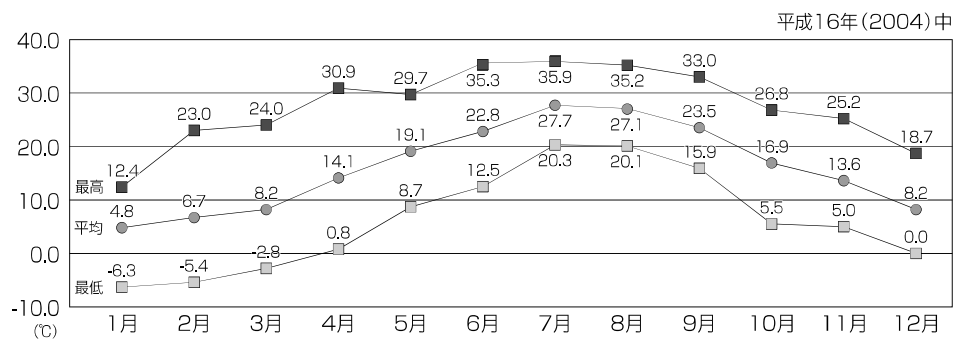
●119番受信時の口頭指導実施状況【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

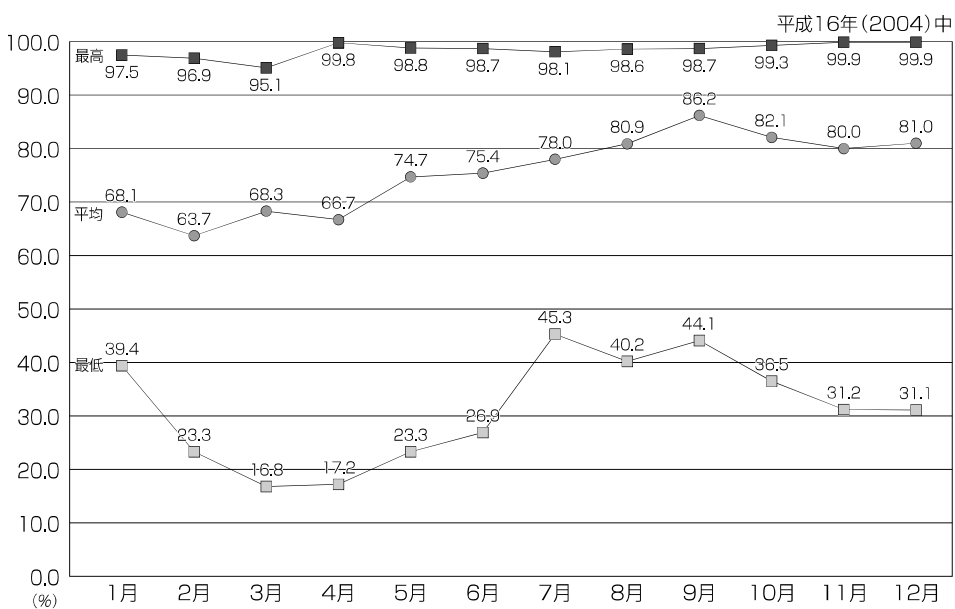
指導内容	事故種別	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
止血		62	2	11	38	11
人工呼吸		0				
心臓マッサージ		3	3			
心肺蘇生		47	38	2	3	4
気道確保		47	42	1	4	
保温		4	1	1	2	
被覆		0				
異物除去		11	2		8	1
切断指冷却		0				
冷却		5			4	1
体位		40	35		1	4
その他		1			1	
合計		220	123	15	61	21

気象状況

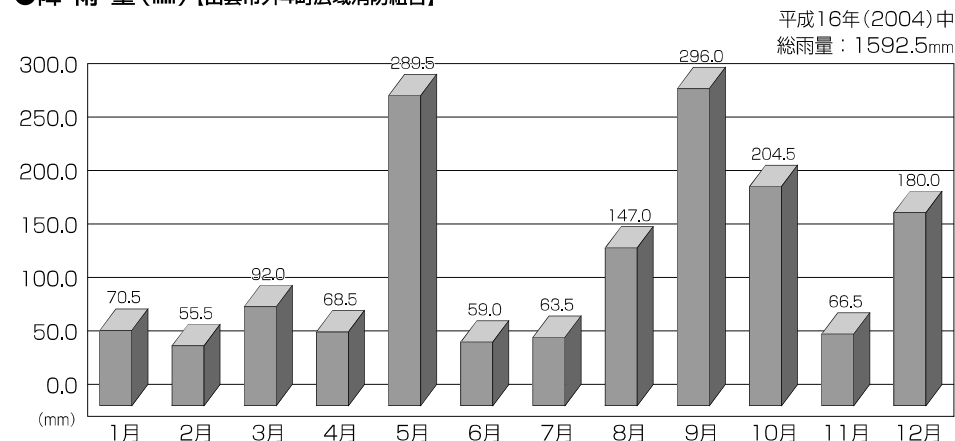
●気 温(℃)【出雲市外4町広域消防組合】



●湿 度(%)【出雲市外4町広域消防組合】



●降 雨 量(mm)【出雲市外4町広域消防組合】



●風向・風速【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

区 分	月 別												全年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
最多風向	WNW	WNW	E	W	W	E	W	E	E	ENE	ESE	E	E
平均風速	4.2	4.7	3.1	3.8	3.3	3.0	4.1	3.1	3.0	2.5	2.5	2.1	3.3
最大風速	25.8	25.3	24.0	21.9	18.2	20.4	19.3	26.3	31.6	11.9	12.6	14.1	31.6
風速10mを超えた日	20	21	17	26	22	17	24	18	20	17	13	0	211

●気象警報等発令状況【出雲市外4町広域消防組合】

平成16年(2004)中

区 分	月 別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			火災気象通報	24	2	10	3	3		1	2	2	1	
警 報	暴 風	4				1				1	1	1		
	波 浪	5	1							2	1	1		
	大 雨	9							1	2	4	2		
	大 雪	3		2	1									
	洪 水	9							1	1	5	2		
計	54	3	12	4	4	0	1	4	8	12	6	0	0	0

※警報等の解除については回数に含まない。

署員による水防演習

於：一級河川斐伊川河川敷



○土嚢作り及び土嚢積み訓練



○出雲結い工全容
(竹壁前面に土嚢を積み水流から堤防決壊を防止する)

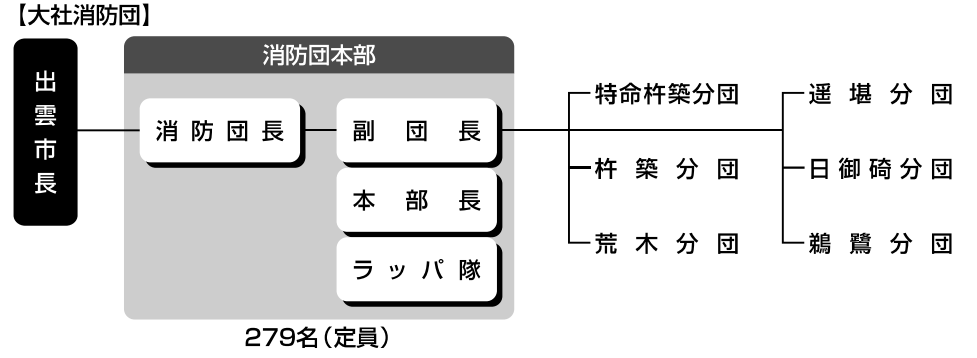
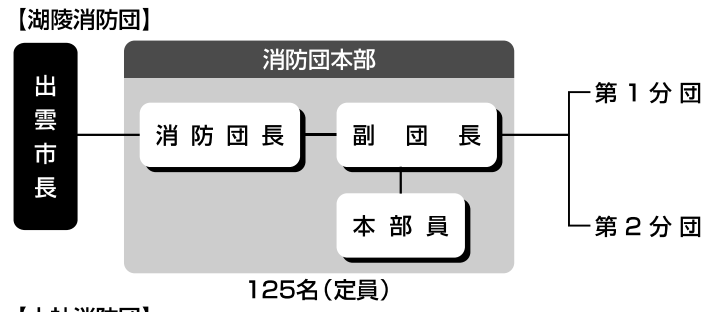
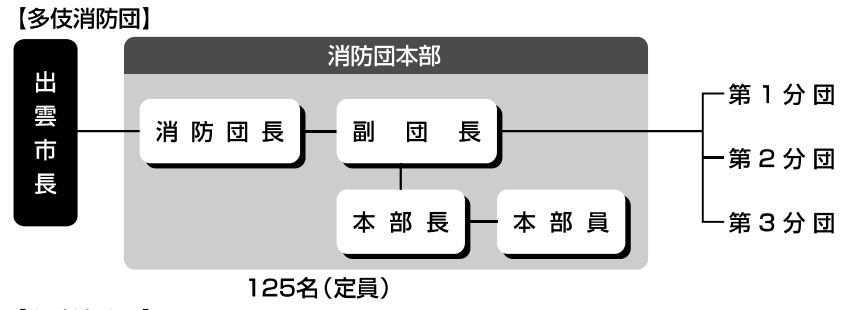
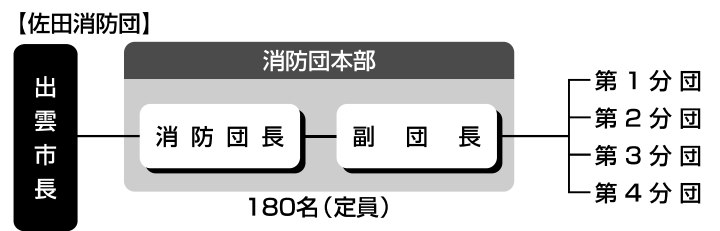
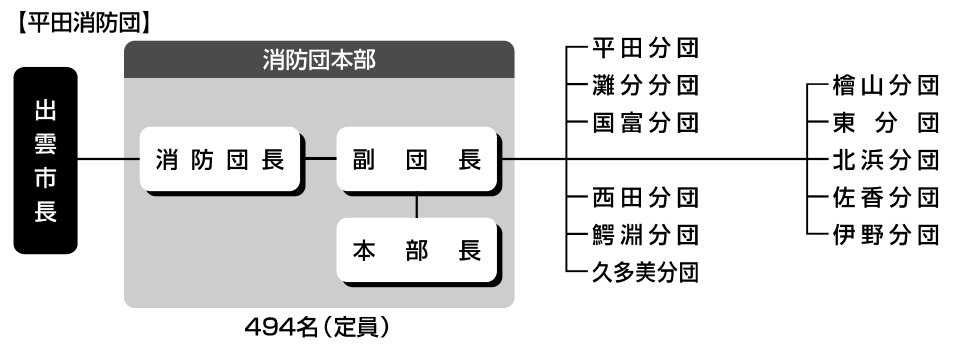
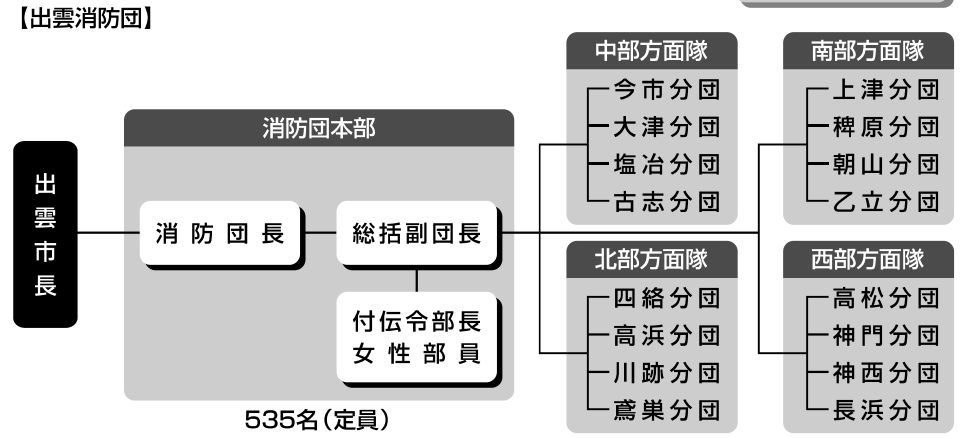
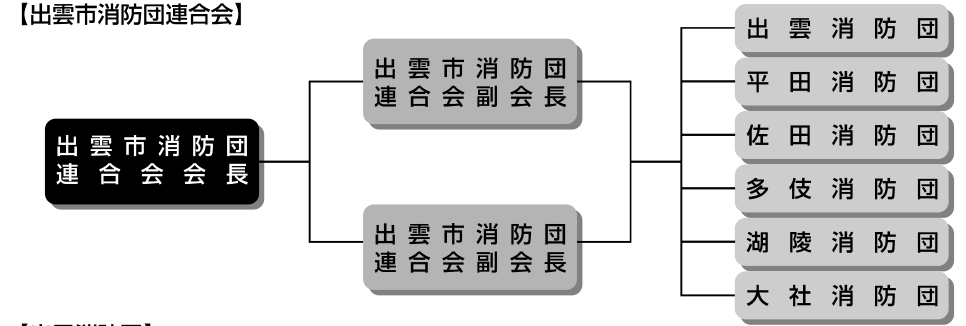


消防団



出雲市消防団連合会の組織

●組織図



●階級別人員数

(単位:人)

階級 地区別	人員数							
	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長 班長	団員
計	1,707	6	18	47	63	124	188	1,261
出雲	533	1	5	16	16	39	59	397
平田	485	1	4	12	22	43	44	359
佐田	172	1	2	4	8	13	13	131
多伎	120	1	2	4	3	10	10	90
湖陵	118	1	2	2	2	6	17	88
大社	279	1	3	9	12	13	45	196

※分団長の内平田・多伎は各1名、大社は3名が本部長

●報酬(年額)

(単位:円)

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長 班長	団員
出雲市	70,000	50,000	38,000	29,000	25,000	22,000	17,500

●諸手当

(単位:円)

区分	出場手当(1回当たり)		機関員手当(年額)		
	災害出場	訓練出場	消防ポンプ 自動車	小型ポンプ 積載車	小型ポンプ
出雲市	3,700	3,700	11,500	11,500	11,500

●団員の年齢

(単位:人)

年齢	地区別						
	合計	出雲	平田	佐田	多伎	湖陵	大社
合計	1,707	533	485	172	120	118	279
18才~20才	2	1	1				
21才~25才	76	15	39	4	7	3	8
26才~30才	301	82	118	25	13	33	30
31才~35才	424	133	160	31	10	24	66
36才~40才	412	159	114	27	17	26	69
41才~45才	271	97	43	43	19	18	51
46才~50才	119	33	4	24	26	8	24
51才~55才	62	10	6	12	20	3	11
56才以上	40	3		6	8	3	20
平均年齢		36.6	33.4	39.7	43.0	36.2	39.2

●団員の在職年数

(単位:人)

年数	地区別						
	合計	出雲	平田	佐田	多伎	湖陵	大社
合計	1,707	533	485	172	120	118	279
5年未満	728	281	257	51	26	42	71
5年以上10年未満	442	130	166	27	16	37	66
10年以上15年未満	267	79	44	43	23	21	57
15年以上20年未満	135	27	14	19	23	9	43
20年以上25年未満	71	12	3	15	17	5	19
25年以上30年未満	38	2	1	10	6	2	17
30年以上	26	2		7	9	2	6

●消防ポンプ・消防用車両の現況

(単位:台)

区分	地区別						
	合計	出雲	平田	佐田	多伎	湖陵	大社
合計	158	56	47	14	9	10	22
消防ポンプ自動車	2	2					
小型動力ポンプ	40	18	22				
小型動力ポンプ積載車	112	35	23	13	9	10	22
その他の車両	4	1	2	1			

消防事務受託先(斐川町)

● 団員職業別

(単位:人)

区分	階級	団長	副団長	本部長	分団長	副分団長	部長	副部長 班長	団員	合計
		農業	2	4	1	5	3	2	4	26
漁業				1		1	3	3	13	21
鉱業				1		2	1	4	8	
建設業	1	4	2	14	18	42	52	300	433	
製造業	1			2	8	24	42	277	354	
電気・ガス 熱供給・水道業			1	1	1	2	4	39	48	
運輸業				1	2	5	7	50	65	
卸売・小売業			2	1	8	10	13	111	164	
複合サービス事業			1		4	2	3	35	45	
サービス業	2	5		7	7	17	31	216	285	
公務					5	9	14	110	138	
その他			1	3	4	3	8	80	99	
合計		6	18	5	42	63	124	1,261	1,707	

【斐川町消防団】



● 階級別人員数

(単位:人)

階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長 班長	団員
	斐川町	255	1	2	4	8	24	48

● 報酬(年額)

(単位:円)

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長 班長	団員
	斐川町	65,000	50,000	36,000	30,000	25,000	23,000

● 諸手当

(単位:円)

区分	出場手当(1回当たり)		機関員手当(年額)		
	災害出場	訓練出場	消防ポンプ 自動車	小型ポンプ 積載車	小型ポンプ
斐川町	3,000	3,000	15,000	15,000	なし

●団員の年齢

(単位：人)

年齢	斐川町
合計	255
18才～20才	1
21才～25才	9
26才～30才	32
31才～35才	76
36才～40才	73
41才～45才	35
46才～50才	18
51才～55才	7
56才以上	4
平均年齢	36.7

●団員の在職年数

(単位：人)

年数	斐川町
合計	255
5年未満	164
5年以上10年未満	52
10年以上15年未満	25
15年以上20年未満	7
20年以上25年未満	3
25年以上30年未満	1
30年以上	3

●消防ポンプ・消防用車両の現況

(単位：台)

区分	斐川町
合計	25
消防ポンプ自動車	2
小型動力ポンプ	0
小型動力ポンプ積載車	22
その他の車両	1

●団員職業別

(単位：人)

区分	階級	団長	副団長	本部長	分団長	副分団長	部長	副部長	団員	合計
農業					1	1			3	5
漁業										0
鉱業										0
建設業			1			3	3	12	30	49
製造業						1	9	12	43	65
電気・ガス・熱供給・水道業					1			1		2
運輸業							1	1	9	11
卸売・小売業		1	1			1	2	2	5	12
複合サービス業										0
サービス業						1		5	12	18
公務							3	3	22	28
その他					2	1	6	12	44	65
合計		1	2	0	4	8	24	48	168	255

水難救済会

【平田救難所】

(1) 救難所員の定数及び実員

(単位：人)

階級	区分	平田救難所(北浜)	佐香支所	合計
所長		1		1
副所長		3		3
支所長			1	1
救助長		2	3	5
部長		3	3	6
班長		2	3	5
救助員		13	16	29
合計		24	26	50

(注) ・所長は消防署長兼務
・副所長は消防署副署長、管理室長兼務

(2) 救難所器具保有状況

種別	平田救難所(北浜)	佐香支所	合計
救命索発射器	2	1	3
救命浮環	14	2	16
救命胴衣	55		55
保安帽	15	15	30
携帯用拡声器	1		1
ロープ	2	1	3
トランシーバー	8		8
双眼鏡	5	1	6
旗	3		3
ウェットスーツ	8		8

(3) 3ヶ年の災害等出場状況

年別		14年	15年	16年
区分等				
訓練	件数	1	1	1
	出動人員	47	47	47
水難救助	件数	2	3	1
	出動人員	13	13	1
合計	件数	3	4	2
	出動人員	60	60	48

(4) 救難所員勤続年数

(単位：人)

階級	所長	副所長	支所長	救助長	部長	班長	救助員	合計
5年未満		2	1	2	2	4	23	34
5年～9年				1	3	1	3	8
10年～14年					1			1
15年～19年							2	2
20年～24年							1	1
25年～29年	1							1
30年～34年								0
35年～39年								0
40年以上		1		2				3
合計	1	3	1	5	6	5	29	50

(5) 救難所員年齢調

(単位：人)

階級	所長	副所長	支所長	救助長	部長	班長	救助員	合計
20才未満								0
20才～24才								0
25才～29才								0
30才～34才							1	1
35才～39才							3	3
40才～44才							1	1
45才～49才							2	2
50才～54才		2					2	4
55才～59才	1			1	1	1	6	10
60才以上		1	1	4	5	4	14	29
平均年齢	60.2							
合計	1	3	1	5	6	5	29	110

【大社救難所】

(1) 救難所員の定数及び実員

(単位：人)

階級	大社救難所	日御碕支所	鵜鷺支所	合計
所長	1			1
副所長	3			3
支所長		1	1	2
救助長	2	2	2	6
部長	3	3	3	9
班長	3	7	6	16
救助員	8	40	24	72
合計	20	53	36	109

(注)・所長は消防署長兼務
・副所長は消防署副署長、管理室長兼務



救命索発射銃取扱い訓練

(2) 救難所器具保有状況

種別	大社救難所	日御碕支所	鵜鷺支所	合計
救命索発射器	5			5
救命浮環	23	2	8	33
救命胴衣	17	53	36	106
保安帽	17	53	36	106
救助用担架	2	1		3
携帯用拡声器	5	1	1	7
KPロープ(不沈)	1	1	1	3
ロープ	4	5	5	14
洋上救急バック	3			3
ゴムボート(7人、8人乗り)	2			2
ウエットスーツ	7			7
携帯用発電機	3			3
ヘッドランプ	10			10
水中ライト	1			1
強力ライト	1			1
ブリチェスバイ	1			1
地引網	1			1
磯足長靴	6			6
双眼鏡	4			4
オイルフェンス	一式(70m)			一式(70m)
毛布	1	4	1	6
救助用縛帯	4			4
レサシアン(成人)	3			3
排水ポンプ		1	2	3
トビ		4		4

(3) 3ヶ年の災害等出動状況

区分等	年別			
	14年	15年	16年	
訓練	件数	3	3	1
	出動人員	92	90	84
水難救助	件数	1	0	1
	出動人員	3	0	5
合計	件数	4	3	2
	出動人員	95	90	89

(4) 救難所員勤続年数

(単位:人)

年数	階級	所長	副所長	支所長	救助長	部長	班長	救助員	合計
5年未満			2				3	29	34
5年～9年							4	17	21
10年～14年							3	2	5
15年～19年					2	2	2	6	12
20年～24年				1	2	5	2	5	15
25年～29年		1		1	1	2	2	5	12
30年～34年								5	5
35年～39年			1		1			1	3
40年以上								2	2
合計		1	3	2	6	9	16	72	109

(5) 救難所員年齢調

(単位:人)

年齢	階級	所長	副所長	支所長	救助長	部長	班長	救助員	合計
20才未満									0
20才～24才								1	1
25才～29才								4	4
30才～34才								12	12
35才～39才							3	16	19
40才～44才							3	5	8
45才～49才					1	3	2	1	7
50才～54才			2	1	1	4	4	5	17
55才～59才		1	1	1	3	2	2	12	22
60才以上					1		2	16	19
平均年齢		47.8							
合計		1	3	2	6	9	16	72	109

【多伎救難所】

所長	1人	副所長	1人	救助長	1人	所員	45人
----	----	-----	----	-----	----	----	-----

資器材保有状況

救命胴衣	17着	キャップライト	5個	懐中電灯	10個
携帯用拡声器	1個	双眼鏡	1個	トランシーバー	2個

活動状況

- ・救命講習会の開催

名称	消防年報(平成16年版)
発行	出雲市消防本部 〒693-0004 出雲市渡橋町253番地1 ☎0853(21)2119(代)
編集	消防本部 警防課
発行	平成17年(2005)8月
印刷	千鳥印刷株式会社
